添付資料

添付資料

- 1-1. 調查団員氏名(基本設計調查)
- 1-2. " (概要説明調査)
- 2-1. 調査日程表 (基本設計調査)
- 2-2. " (概要説明調査)
- 3-1. 相手国関係者リスト(基本設計調査)
- 3-2. " (概要説明調査)
- 3-3. (成果概要説明調査)
- 4-1. Minutes of Discussions (1999.10.7)
- 4-2. " (1999.12.17)
- 4-3. " (2000.3.30)
- 5. 「フィ」国側負担工事分及び同予算資料
- 6. プロジェクト実施工程表
- 7. DOH 予算資料
- 8. RITM 予算資料
- 9. RITM 維持管理組織図
- 10. 顕鏡センター(第7地方区)
- 11. 結核発見率(第7地方区)
- 12. 結核検査フローチャート
- 13. RITM での廃棄物分別資料
- 14. RITM 既存施設電圧変動測定結果
- 15-1. 敷地調査図
- 15-2. ボーリングデータ
- 16. 入手可能車種リスト
- 17. 要請機材リスト
- 18. 研修計画書(セブRL)
- 19. NTRL トレーニング、会議等開催予定表(案) 2001-2002
- 20. 教育訓練計画の分析と施設計画 (NTRL)
- 21. NTRL 活動予定内容
- 22. RITM トレーニングセンター及びドミトリー使用状況
- 23. RITM 施設使用料リスト
- 24. 当該国の社会経済事情
- 25. 収集資料一覧

フィリピン国結核対策強化計画基本設計調査団 団員名簿

Member List of Basic Design Study

on the Project for the Establishment of the National Tuberculosis Reference Laboratory in the Republic of the Philippines

1. 須知 雅史:総括 (財)結核予防会 結核研究所

Dr. Suchi Masashi: Leader

Chief, Project Development & Management Division

Department of International Cooperation The Research Institute of Tuberculosis Japan Anti-Tuberculosis Association

2 平井 利奈:計画管理 JICA 無償資金協力業務部業務 第 2 グループ Ms. Hirai Rina: Coordinator Second Project Management Division Grant Aid Management Department Japan International Cooperation Agency (JICA)

3 川崎 正三:業務主任/建築計画 (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル Mr. Kawasaki Shozo: Project Manager Pacific Consultants International

4 宮武 一弘:建築設計 (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル

Mr. Miyatake Kazuhiro: Architect Pacific Consultants International

5 鎌形 亜土:設備計画 (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル

Mr. Kamagata Ado: Facilities & Utilities Planner Pacific Consultants International

6 今里 悠一:機材計画 (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル Mr. Imasato Yuichi: Equipment Planner Pacific Consultants International

7 加藤 宏承:施工調達計画/積算 (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル Mr. Kato Hirotsugu: Construction, Cost & Procurement Planner
Pacific Consultants International

8 平井 奈美:業務調整/建築計画 (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル Ms. Hirai Nami: Coordinator/Achitect Pacific Consultants International

フィリピン国結核対策強化計画基本設計概要説明調査団員名簿

Basic Design Study on the Project for The Establishment of the National Tuberculosis Reference Laboratory in the Republic of the Philippines (Draft Explanation)

1.	須知 雅史:総括 (財)結核予防会 結核研究所	Dr. Suchi Masashi: Team Leader Chief, Project Development & Management Division Department of International Cooperation The Research Institute of Tuberculosis Japan Anti-Tuberculosis Association
2.	角河 良江:計画管理	Ms. Kakugawa Yoshie: Coordinator Japan International Cooperation Agency (JICA)
3.	川崎 正三:業務主任 / 建築計画 (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル	Mr. Kawasaki Shozo: Project Manager Pacific Consultants International
4.	宮武 一弘:建築設計 (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル	Mr. Miyatake Kazuhiro: Architect Pacific Consultants International
5.	後藤 俊三:構造設計 (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル	Mr. Goto Shunzo: Structural Planner Pacific Consultants International
6.	鎌形 亜土:設備計画 (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル	Mr. Kamagata Ado: Facilities & Utilities Planner Pacific Consultants International
7.	井元 知明:設備計画 伊藤喜三郎建築研究所	Mr. Imoto Chiaki: Facilities and Utilities Planner K. ITO Architects & Engineers Inc.
8.	今里 悠一:機材計画 (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル	Mr. Imasato Yuichi: Equipment Planner Pacific Consultants International
9.	中谷 浩明:機材仕様 (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル	Mr. Nakatani Hiroaki: Equipment Planner Pacific Consultants International
10.	加藤 宏承:施工調達計画 / 積算 (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル	Mr. Kato Hirotsugu: Construction, Cost & Procurement Planner Pacific Consultants International
11.	平井 奈美:建築計画/業務調整 (株)パシフィック コンサルタンツ インターナショナル	Ms. Hirai Nami: Architect / Coordinator Pacific Consultants International

フィリピン国結核検査所設立計画基本設計成果概要説明調査団員名簿

Basic Design Study on the Project for
The Establishment of the National Tuberculosis Reference Laboratory
in the Republic of the Philippines
(Explanation on Draft Final Report)

須知 雅史:総括 1. Dr. Suchi Masashi: Team Leader (財)結核予防会 結核研究所 Chief, Project Development & Management Division Department of International Cooperation The Research Institute of Tuberculosis Japan Anti-Tuberculosis Association 2. 小森 正勝:計画管理 Mr. Masakatsu Komori: Coordinator Japan International Cooperation Agency (JICA) 3. 川崎 正三:業務主任/建築計画 Mr. Kawasaki Shozo: Project Manager (株)パシフィック コンサルタンツ Pacific Consultants International インターナショナル 宮武 一弘:建築設計 4. Mr. Miyatake Kazuhiro: Architect (株)パシフィック コンサルタンツ Pacific Consultants International インターナショナル 後藤 俊三:構造設計 Mr. Goto Shunzo: Structural Planner 5. (株)パシフィック コンサルタンツ Pacific Consultants International インターナショナル 鎌形 亜土:設備計画 6. Mr. Kamagata Ado: Facilities & Utilities Planner (株)パシフィック コンサルタンツ Pacific Consultants International インターナショナル 加藤 宏承:施工調達計画/積算 7. Mr. Kato Hirotsugu: Construction, Cost & (株)パシフィック コンサルタンツ Procurement Planner

Pacific Consultants International

インターナショナル

[1] 基本設計調査(1999年9月21日~10月20日)

[]		洞直(1999 午 9 月 21 日~10 月 20 日)	T 1		
No	月日	工程	業 務 の 概 要		
1	9月21日	成田(9:55) マニラ(13:40) JL741			
	火曜日	(川崎、宮武、今里、鎌形、平井)			
		16:00 JICA 事務所	表敬訪問、打合せ(吉田氏)		
2	9月22日	10:00 TBCS 事務所	表敬訪問、打合せ		
	水曜日	13:00 DOH プロ技事務所	表敬訪問、打合せ		
3	9月23日	10:00 RITM	表敬訪問、打合せ、		
	木曜日		既存施設および敷地調査		
4	9月24日	マニラ(7:30) セブ(8:45)			
	金曜日	(川崎、宮武、今里、鎌形、平井)			
		10:00 CRL	表敬訪問、打合せ、活動内容その他につい		
			てのヒアリング		
		15:30 RHU (Liloan. Cebu)	地域レベルでの結核対策の視察		
		16:30 Mandaue City Health Office	地域レベルでの結核対策の施設		
		成田(9:55) マニラ(13:40) JL741			
		(加藤)			
		16:00 PCI マニラ事務所	資料収集		
5	9月25日	8:00 収集資料分析、団内打合せ			
	土曜日	<u>セプ(18:25) マニラ(19:40)</u>			
		(川崎、宮武、今里、鎌形、平井)			
6	9月26日	PCI マニラ事務所	団内打合せ、資料整理		
	日曜日				
7	9月27日	8:00 PCI マニラ事務所	資料整理・分析		
	月曜日	11:00 RITM	サイト調査		
8	9月28日	9:00 RITM	サイト調査、分科会		
	火曜日				
9	9月29日	8:00 PCI マニラ事務所	資料整理・分析		
	水曜日	官団員 NRT(9:55) MNL(13:40) JL741			
		14:30 マニラ日本大使館	表敬訪問、打合せ(福田一等書記官)		
40	0 0 00 0	16:30 JICA 事務所	表敬訪問、打合せ(黒柳次長、吉田氏)		
10	9月30日	(官団員、川崎、宮武、今里)	++L+1-12-2-5 15 1 A 1 B 1 B		
	木曜日	9:30 NEDA	表敬訪問(Mr. Micael Angelo Provido)		
		10:45 WPRO/WHO	表敬訪問、打合せ(Dr. Richard Nesbit)		
		11:00 WPRO/WHO	表敬訪問(Dr. Dongil AHN)		
		(鎌形、加藤、平井)			
		10:45 TBCS/DOH	打合せ (Dr. Nora Cruz)		
		13:30 OPHS-DOH	表 敬 訪 問 (Undersecretary Milagros		
		14.00 FACS DOLL	Fernandez)		
		14:00 FACS-DOH	表敬訪問(Director Remedios Paulino)		
		14:30 TBCS-DOH	表敬訪問(Dr. Mariquita Mantala 及び		
		11.00 12.00 2011	TBCS の関連スタッフ)		
		16:00 DOH	表敬訪問(Secretary Alberto Romualdez,		
			Jr.)		
		16:30 プロ技事務所	詳細協議		
11	10月1日	9:00 RITM	表敬訪問(Dr. Remigio Olveda, Director,		
	金曜日		RITM)		
		9:30 RITM	詳細協議		
		13:00 BFAD	表敬訪問(Dr. William Torres, Director)		
		(川崎)			
		13:00 RITM	詳細協議、サイト調査		
		(宮武、今里、鎌形、加藤、平井)	FRI LIT A LL MOUNTE TO LE		
12	10月2日	9:00 PCI マニラ事務所	団内打合せ、資料整理・分析		
	土曜日	成田(9:55) マニラ(13:40) JL741			
		(管団員到着)			

No	月日	工程	業 務 の 概 要
13	10月3日 日曜日	PCI マニラ事務所	団内打合せ、資料整理・分析
14	10 月 4 日 月曜日	9:00 DOH	合同打合せ(TBCS, BRL, FACS, RITM, DOH Infrastructure Service & NEDA) (要請内容についての確認、協議)
15	10 月 5 日 火曜日	9:00 DOH (官団員、川崎、宮武、今里、鎌形、加藤、 平井) 13:00 DOH (官団員、川崎、宮武、今里、平井) 13:00 Health Infrastructure	合同打合せ(TBCS, BRL, RITM, DOH) (要請内容についての確認、協議) 関連機関打合せ、調査
		Service(INF), DOH (鎌形、加藤)	
16	10月6日 水曜日	9:00 DOH (官団員、川崎、宮武、今里、平井)	Minutes of Discussion に関する協議
		9:00 INF, DOH (鎌形、加藤)	関連機関打合せ、調査
4~	10 0 7 0	17:00 PCI マニラ事務所	資料整理、分析
17	10 月 7 日 木曜日	8:30 PCI マニラ事務所 (宮武、鎌形、加藤、平井)	資料整理、分析
		9:00 JICA 事務所 (官団員、川崎、今里)	中間報告(黒柳氏)
		13:30 DOH (官団員、川崎、今里、平井)	Minutes of Discussion 署名
		13:30 RITM (鎌形、加藤)	サイト調査 (INF と共同)
		16:00 PCI マニラ事務所 (宮武、今里、鎌形、加藤、平井)	資料整理、分析
18	10月8日 金曜日	8:30 PCI マニラ事務所 (宮武、今里、鎌形、加藤、平井)	資料整理、分析
		9:00 マニラ日本大使館 (官団員、川崎) 官団員 マニラ(14:30) 成田(19:40) JL742	大使館への報告(福田一等書記官)
		12:30 PCI マニラ事務所で合流 (川崎)	内部打ちあわせ、資料分析
		13:00 RITM (鎌形、加藤)	サイト調査
19	10 月 9 日 土曜日	8:00 PCI マニラ事務所 (川崎、今里、宮武、鎌形、加藤、平井)	資料整理、分析
20	10月10日 日曜日	PCI マニラ事務所	団内打合せ、資料整理
21	10月11日 月曜日	8:30 Laguna Provincial Hospital, Laguna Provincial Chest Center (宮武、今里)	類似関連施設調査
		14:00 RITM (川崎、今里、宮武、鎌形、加藤)	詳細協議
22	10月12日 火曜日	9:00 RITM (今里、鎌形、加藤) 8:30 PCI マニラ事務所(川崎、宮武)	詳細協議
23	10月13日	8:30 RITM (川崎、宮武、今里)	詳細協議
	水曜日	9:00 建設事情調査(鎌形、加藤) 14:00 DOH (川崎、今里、宮武、鎌形、加藤)	建築事情調査 DOH との協議
24	10月14日	13:00 RITM (今里、鎌形)	詳細協議
	木曜日	<u>マニラ(14:30) 成田(19:40)JL742</u> (川崎)	帰国移動

2-1. 調査日程表(基本設計調査)

25	10月15日 金曜日	11:00 INF, DOH (宮武、鎌形、加藤) 8:00 PCI マニラ事務所(今里)	詳細協議協議
26	10月16日 土曜日	9:00 PCI マニラ事務所 (宮武、今里、鎌形、加藤)	団内打合せ、資料整理分析
27	10月17日 日曜日	9:00 PCI マニラ事務所	団内打合せ、資料整理分析
28	10月18日 月曜日	14:00 TBCS 事務所(宮武、今里、鎌形、) 15:00 DOH プロ技事務所(同上) 19:00 INF(同上)	確認、打合せ 調査終了報告 確認、打合せ
29	10月19日 火曜日	9:00 RITM (宮武、今里、鎌形、加藤) 16:00 JICA (同上)	確認、打合せ 調査終了報告
30	10月 20日 水曜日	10:00 日本大使館(宮武、今里) マニラ(14:30) 成田(19:40) JL742 (宮武、今里、鎌形、加藤)	調査終了報告帰国移動

[2] 基本設計概要説明調査(1999年12月1日~12月25日)

[۵]		[安就明嗣且(1999 午 16 月 1 口~16 月	
No	月日	工程	業 務 の 概 要
1	12月1日	成田(9:55) マニラ(13:40) JL741	
	水曜日	(川崎、宮武、今里、鎌形、平井)	
		16:00 JICA 事務所	表敬訪問
2	12月2日	9:00 NEDA	表敬訪問、打合せ
	木曜日	10:30 OPHS - DOH	表敬訪問、打合せ
		13:30 DOH	合同協議 (w/TBCS, RITM, BRL)
		16:00 JICA 事務所	打合せ
3	12月3日	9:00 RITM	表敬訪問、打合せ
	金曜日	13:00 PCI マニラ事務所	資料分析、整理
4	12月4日	10:00 PCI マニラ事務所	収集資料分析、団内打合せ
~		#E(0.55) === (40.40) H 7/4	
5	12月5日	成田(9:55) マニラ(13:40) JL741	団内打合せ、資料整理
6		(後藤、井元、中谷) 8:30 PCI マニラ事務所	資料整理・分析
0	月曜日	8:30 PCI マニク事務例 13:00 American Standard	貝科登理・ガ州 設備機器調達事情調査
	刁唯口	14:00 RITM	改催機合詞注事情詞且 サイト調査
		2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2	
7	12月7日	8:30 PCI マニラ事務所	資料整理・分析
		13:00 マカティ市内	建設材料調査
8		8:30 PCI マニラ事務所	資料整理・分析
	水曜日	13:00 INF – DOH	打合せ
9	12月9日	(川崎、宮武、後藤、平井)	資料整理・分析
	木曜日	8:30 PCI マニラ事務所	資料整理・分析
		11:00 生コン工場(UNICON)	建設材料調査
		14:00 鉄骨工場 (APCON)	建設材料調査
		18:00 PCI マニラ事務所	資料整理・分析
		(鎌形、井元、今里、中谷)	
		10:00 MERALCO	インフラ事情調査
		13:30 PCI マニラ事務所	資料整理・分析
10	12月10日	9:00 RITM	詳細協議
	金曜日	13:00 Fire Authority in Alabang	打合せ
		16:30 PCI マニラ事務所	資料整理・分析
		10.50 101 (一ノヂクカア/	央竹延柱 ガ州
11	12月11日	9:00 PCI マニラ事務所	団内打合せ、資料整理・分析
	土曜日		
12	12月12日	成田(9:55) マニラ(13:40) JL741	団内打合せ、資料整理・分析
	日曜日	(加藤)	
13	12月13日	8:30 PCI マニラ事務所	資料整理・分析
	月曜日	(鎌形、井元、今里、加藤)	10/1-1111
		14:00 RITM	詳細協議
		(平井)	レフリング
		15:00 PTTC – DOH 16:00 TBCS – DOH	ヒアリング ヒアリング 咨判IID 售
14	12月14日	TBCS = DOH	ヒアリング、資料収集
14	火曜日	<u>マーク(9.00) 成田(13.33) JL740</u> (中谷)	帰国移動
	ハ唯口	(千百) 成田(9:55) マニラ(13:40) JL741	
		(官団員)	
		(官団員、川崎、宮武、今里)	
		15:00 日本大使館	表敬訪問、打合せ
		16:30 JICA 事務所	表敬訪問、打合せ

No	月日	工程	業務の概要	
15		9:00 DOH	Minutes of Discussion に関する協議	
15	水曜日	(後藤、鎌形、井元、今里、加藤、平井)	Williutes of Discussion (C)	
	ンが用口	15:00 PCI マニラ事務所	資料整理、分析	
		(川崎、宮武)	关于正式(217)	
		16:00 DOH	打合せ	
16	12月16日	(後藤、鎌形、井元、今里、加藤、平井)	771	
	木曜日	9:00 RITM	資料整理、分析	
		(官団員、川崎、宮武)		
		9:00 RITM	打合せ	
		11:30 BPS 担当設計事務所	打合せ	
		15:30 RITM	打合せ	
		17:30 PCI マニラ事務所	資料整理、分析	
17	12月17日	(後藤、鎌形、井元、今里、加藤)		
	金曜日	8:30 PCI マニラ事務所	資料整理、分析	
		13:00 RITM	詳細協議	
		(官団員、川崎、宮武、平井)		
		10:00 DOH		
		13:00 DOH	Minutes of Discussion 署名	
		14:30 NEDA	打合せ	
		16:30 JICA 事務所	報告、打合せ	
18		(川崎、宮武、平井)	 資料整理、分析	
	土曜日	9:00 PCI マニラ事務所	貝科登珪、刀伽	
		(今里、鎌形、加藤)	 類似案件現場視察	
19	12月19日	ベンゲット州立病院現場 マニラ(9:00) 成田(13:55) JL746	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
19	日曜日	(後藤、井元)	帰国移動	
	H E H	(IXIIX 7170)	団内打合せ、収集資料分析	
20	12月20日	(川崎、宮武、今里、鎌形、加藤、平井)		
	月曜日	8:30 PCI マニラ事務所		
		(官団員、川崎、宮武、今里)		
		10:00 大使館	中間報告	
21		8:30 PCI マニラ事務所	資料分析	
	火曜日	(宮武、加藤)	 詳細控議	
		10:00 RITM	詳細協議	
		(今里、平井) 14:00 PTTC DOLL	内舗 レマリング	
22	12月22日	14:00 PTTC-DOH 8:30 PCI マニラ事務所	協議、ヒアリング 資料分析	
~~	水曜日	(宮武、加藤、平井)	옷까기게게	
	-3 WE H	11:00 鉄板工場	建設材料調査	
		Sept. Medium Sept.		
23	12月23日	8:30 PCI マニラ事務所	資料分析	
	木曜日	(川崎、宮武、加藤)		
		9:00 RITM (Filinvest)	詳細協議	
		(今里、鎌形)		
	10 0 0 : 0	14:00 Copylandia	機材調達事情調査	
24	12月24日	8:30 PCI マニラ事務所	資料分析	
	金曜日	(川崎、宮武) 9:00 JICA フィリピン事務所	調査報告	
		<u>9:00 JICA フィウヒン事務所</u> (鎌形、加藤)	마U르TK디	
		(球形、加膝) 9:00 INF-DOH	詳細協議	
25	12月25日	マニラ(9:00) 成田(13:55) JL746	R 1 COST IMM NEW	
	土曜日	(川崎、宮武、鎌形、今里、加藤、平井)	帰国移動	

[3] 基本設計成果概要説明調査(2000年3月13日~4月6日)

No 月 日			`	4701	
月曜日 (川崎、宮武、後展、鎌形、加藤) 17:30 JICA 事務所 2 3月14日 火曜日 9:20 NEDA 14:30 DOH 表敬訪問、打合せ 会問協議(w/TBCS, RITM) 3 3月15日 水曜日 9:20 RITM 表敬訪問、打合せ 打合せ 4 3月16日 水曜日 8:30 PCI マニラ事務所 14:00 資料整理・分析 打合せ 5 3月17日 金曜日 8:30 PCI マニラ事務所 15:00 資料整理・分析 打合せ 6 3月18日 上曜日 3月19日 日曜日 PCI マニラ事務所 日曜日 資料整理・分析 8 3月20日 月曜日 10:00 INF 13:00 PCI マニラ事務所 日の打合せ、資料整理・分析 9 3月21日 火曜日 マニラ(15) 成田(14:25) JL746 (後藤) 房国移動 団内打合せ、資料整理・分析 10 3月22日 水曜日 3.30 PCI マニラ事務所 日の対合せ、資料整理・分析 会同協議(w/MERALCO, INF, RITM) 11 3月23日 金曜日 8:30 PCI マニラ事務所 日の対行会せ、資料整理・分析 会同協議(w/MERALCO, INF, RITM) 12 3月24日 金曜日 8:30 PCI マニラ事務所 日の対行会せ、資料整理・分析 13 3月27日 月曜日 第月28日 大曜日 成田(9:55) マニラ(13:40) JL741 (官田員) 「自知整理・分析 日の力打合せ、資料整理・分析 17 3月29日 水曜日 成田(9:55) マニラ(13:40) JL741 (官田員) 「自知整理・分析 日の力行会せ、資料整理・分析 18 3月30日 水曜日 のアにマニラ事務所 日ののDOI マニラ事務所 日ののDOI マニラ日本大便館 日ののDOI マニラコ本大便館 日ののDOI マニラコを大便館 日ののDOI マニラ事務所 日ののDOI マニラコを大便館 日ののDOI マニラコを大便館 日ののDOI マニラコを大便館 日ののDOI マニラコを大便館 日ののDOI マニラコを大便館 日ののDOI マニラを持続の 日本でのDOI でのDOI マニラ事務所 日ののDOI マニラ事務所 日ののDOI マニラーを表示				業務の概要	
17:30 JICA 事務所 表敬訪問 表敬訪問 打合せ	1				
2 3月14日 火曜日 9:20 NEDA 14:30 DOH 表教訪問、打合せ 表教訪問、打合せ 合同協議(W TBCS, RITM) 3 3月15日 水曜日 9:20 RITM 13:00 RITM 表教訪問、打合せ 打合せ 4 3月16日 木曜日 8:30 PCI マニラ事務所 14:00 INF 資料整理・分析 打合せ 5 3月17日 金曜日 8:30 PCI マニラ事務所 15:00 RITM 資料整理・分析 打合せ 打合せ 6 3月18日 土曜日 8:30 PCI マニラ事務所 月曜日 資料整理・分析 7 3月19日 月曜日 PCI マニラ事務所 月曜日 資料整理・分析 9 3月20日 月曜日 10:00 INF 月曜日 関内打合せ、資料整理・分析 9 3月21日 火曜日 (後藤) 8:30 PCI マニラ事務所 大曜日 関内打合せ、資料整理・分析 10 3月22日 水曜日 8:30 PCI マニラ事務所 大曜日 団内打合せ、資料整理・分析 11 3月23日 未曜日 8:30 PCI マニラ事務所 日のけ合せ、資料整理・分析 12 3月24日 金曜日 8:30 RITM 日6:00 PCI マニラ事務所 日毎日 日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日		月曜日		- 	
火曜日 10:45 DOH 表献訪問、打合せ合同協議(w TBCS, RITM) 3 3月15日 水曜日 13:00 RITM 表献訪問、打合せ 打合せ 打合せ 打合せ 打合せ 打合せ 打合せ 打合せ 打合せ 打合せ					
14:30 DOH 合同協議 (W/TBCS, RITM) 表敬訪問、打合せ 打合せ	2				
3 3月15日 9:20 RITM 表彰訪問、打合せ 大帝昭日 13:00 RITM 打合せ 打合せ 打合せ 打合せ 大帝昭日 14:00 INF 資料整理・分析 表彰訪問、打合せ 大帝昭日 14:00 INF 資料整理・分析 打合せ		火曜日			
水曜日 13:00 RITM 打合せ 4 3月16日 木曜日 8:30 PCIマニラ事務所 表敬訪問、打合せ 5 3月17日 金曜日 14:00 INF 15:00 RITM 15:00 RITM 15:00 RITM 15:00 RITM 15:00 RITM 15:00 PCIマニラ事務所 資料整理・分析 打合せ 13:00 PCIマニラ事務所 10:00 INF 13:00 PCIマニラ事務所 10:00 INF 13:00 PCIマニラ事務所 10:00 INF 13:00 PCIマニラ事務所 10:00 INF 13:00 女性職業訓練センター 11:00 女性職業訓練センター 11:00 女性職業訓練センター 11:00 女性職業訓練センター 11:00 女性職業訓練センター 13:00 女性職業訓練センター 11:00 女性職業訓練センター 11:00 内打合せ、資料整理・分析 16:00 PCI マニラ事務所 10:00 PCI マニラ目本大使館 17:00 JCA 事務所 17:00 PCI マニラ事務所 17:00 PCI マニラ日本大使館 マニラ(14:55) Light 17:00 PCI マニラ申務所 17:00 PCI マニラ事務所 17:00 PCI マニラ事務所 17:00 PCI マニラ申務所 17:00 PCI マニラ申務所 17:00 PCI マニラ申素使館 17:00 PCI マニラ申務所 17:00 PCI マニラ目本大使館 マニラ(14:55) Light 17:00 PCI マニラ目本大使館 マニラ(14:55) Light 17:00 PCI マニラ申素所 17:00 PCI マニラ申素の 17:00 PCI マニラ事務所 17:00 PCI マニラ申素の 17:00 PCI			14:30 DOH	合同協議(w/ TBCS, RITM)	
水曜日 13:00 RITM 打合せ 4 3月16日 木曜日 8:30 PCIマニラ事務所 表敬訪問、打合せ 5 3月17日 金曜日 14:00 INF 15:00 RITM 15:00 RITM 15:00 RITM 15:00 RITM 15:00 RITM 15:00 PCIマニラ事務所 資料整理・分析 打合せ 13:00 PCIマニラ事務所 10:00 INF 13:00 PCIマニラ事務所 10:00 INF 13:00 PCIマニラ事務所 10:00 INF 13:00 PCIマニラ事務所 10:00 INF 13:00 女性職業訓練センター 11:00 女性職業訓練センター 11:00 女性職業訓練センター 11:00 女性職業訓練センター 11:00 女性職業訓練センター 13:00 女性職業訓練センター 11:00 女性職業訓練センター 11:00 内打合せ、資料整理・分析 16:00 PCI マニラ事務所 10:00 PCI マニラ目本大使館 17:00 JCA 事務所 17:00 PCI マニラ事務所 17:00 PCI マニラ日本大使館 マニラ(14:55) Light 17:00 PCI マニラ申務所 17:00 PCI マニラ事務所 17:00 PCI マニラ事務所 17:00 PCI マニラ申務所 17:00 PCI マニラ申務所 17:00 PCI マニラ申素使館 17:00 PCI マニラ申務所 17:00 PCI マニラ目本大使館 マニラ(14:55) Light 17:00 PCI マニラ目本大使館 マニラ(14:55) Light 17:00 PCI マニラ申素所 17:00 PCI マニラ申素の 17:00 PCI マニラ事務所 17:00 PCI マニラ申素の 17:00 PCI	2	2 日 15 □	0.20 DITM	主协 注明 订合 计	
4 3月16日 8:30 PCIマニラ事務所 表彰訪問、打合せ	3				
大曜日		31.EH	10.00	11116	
5 3月17日 金曜日 8:30 14:00 1NF 15:00 1NF 1Det 資料整理・分析 17合せ 17合せ 17合せ 17合せ 17合せ 17合せ 17合せ 17合せ	4			資料整理・分析	
金曜日 14:00 INF 15:00 RITM 打合せ 打合せ 打合せ 6 3月18日 土曜日 8:30 PCI マニラ事務所 日曜日 団内打合せ、資料整理・分析 7 3月19日 日曜日 PCI マニラ事務所 日曜日 資料整理・分析 8 3月20日 月曜日 13:00 PCI マニラ事務所 (後藤) 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 10 3月22日 水曜日 8:30 PCI マニラ事務所 (後藤) 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 11 3月23日 木曜日 8:30 PCI マニラ事務所 13:30 PCI マニラ事務所 日間:00 PCI マニラ事務所 金曜日 団内打合せ、資料整理・分析 合同協議(WMERALCO, INF, RITM) 12 3月24日 金曜日 8:30 RITM 16:00 PCI マニラ事務所 16:00 PCI マニラ事務所 日曜日 活動状況調査 団内打合せ、資料整理・分析 13 3月25日 月曜日 8:30 PCI マニラ事務所 日曜日 団内打合せ、資料整理・分析 14 3月26日 月曜日 8:30 PCI マニラ事務所 日曜日 団内打合せ、資料整理・分析 15 3月27日 月曜日 8:30 PCI マニラ事務所 日曜日 可内打合せ、資料整理・分析 16 3月28日 火曜日 成田(9:55) マニラ(13:40) JL741 (官団員) 15:00 マニラ日本大使館 17:00 JICA 事務所 日第2日 大曜日 打合せ 資料整理・分析 17 3月29日 水曜日 10:00 DOH 水曜日 打合せ 17:00 JICA 事務所 日第2日 日第2日 日第2日 日第2日 日第2日 日第2日 日第2日 日第2		木曜日	14:00 INF	表敬訪問、打合せ	
金曜日 14:00 INF 15:00 RITM 打合せ 打合せ 打合せ 6 3月18日 土曜日 8:30 PCI マニラ事務所 日曜日 団内打合せ、資料整理・分析 7 3月19日 日曜日 PCI マニラ事務所 日曜日 資料整理・分析 8 3月20日 月曜日 13:00 PCI マニラ事務所 (後藤) 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 10 3月22日 水曜日 8:30 PCI マニラ事務所 (後藤) 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 11 3月23日 木曜日 8:30 PCI マニラ事務所 13:30 PCI マニラ事務所 日間:00 PCI マニラ事務所 金曜日 団内打合せ、資料整理・分析 合同協議(WMERALCO, INF, RITM) 12 3月24日 金曜日 8:30 RITM 16:00 PCI マニラ事務所 16:00 PCI マニラ事務所 日曜日 活動状況調査 団内打合せ、資料整理・分析 13 3月25日 月曜日 8:30 PCI マニラ事務所 日曜日 団内打合せ、資料整理・分析 14 3月26日 月曜日 8:30 PCI マニラ事務所 日曜日 団内打合せ、資料整理・分析 15 3月27日 月曜日 8:30 PCI マニラ事務所 日曜日 可内打合せ、資料整理・分析 16 3月28日 火曜日 成田(9:55) マニラ(13:40) JL741 (官団員) 15:00 マニラ日本大使館 17:00 JICA 事務所 日第2日 大曜日 打合せ 資料整理・分析 17 3月29日 水曜日 10:00 DOH 水曜日 打合せ 17:00 JICA 事務所 日第2日 日第2日 日第2日 日第2日 日第2日 日第2日 日第2日 日第2		0 日 17 □	9.20 DCI フーニ車效応	次 syl bo in . / \ tc	
15:00 RITM 打合せ Thut Thut Thut Thut Thut Thut Thut Thut Thut Thut	3				
6 3月18日 土曜日 8:30 PCIマニラ事務所 日曜日 団内打合せ、資料整理・分析 7 3月19日 日曜日 PCIマニラ事務所 13:00 PCIマニラ事務所 打合せ 団内打合せ、資料整理・分析 9 3月21日 火曜日 マニラ(9:15) 成田(14:25) JL746 (後藤) 8:30 PCIマニラ事務所 帰国移動 団内打合せ、資料整理・分析 10 3月22日 水曜日 8:30 PCIマニラ事務所 大曜日 団内打合せ、資料整理・分析 会認の YCIマニラ事務所 大曜日 11 3月23日 大曜日 8:30 PCIマニラ事務所 台同協議 (wMERALCO, INF, RITM) 12 3月24日 金曜日 8:30 PCIマニラ事務所 16:00 PCIマニラ事務所 日内打合せ、資料整理・分析 13 3月25日 土曜日 第30 PCIマニラ事務所 日曜日 団内打合せ、資料整理・分析 14 3月26日 日曜日 PCIマニラ事務所 日曜日 西内打合せ、資料整理・分析 15 3月28日 月曜日 成田(9:55) マニラ(13:40) JL741 (官団員) 15:00 マニラ日本大使館 17:00 JICA 事務所 可内打合せ、資料整理・分析 17 3月29日 水曜日 15:00 PCIマニラ事務所 打合せ 資料整理・分析 18 3月30日 木曜日 9:30 RITM 15:00 PCIマニラ事務所 所 資料整理・分析 18 3月31日 木曜日 9:30 JICA 事務所 中間報告 中間報告 中間報告 19 3月31日 金曜日 9:30 JICA 事務所 中間報告 中間報告		ᅏᅝᄄ			
土曜日 7 3月19日日曜日 PCIマニラ事務所日曜日 資料整理 8 3月20日月曜日 10:00 INF 13:00 PCIマニラ事務所日間内打合せ、資料整理・分析 打合せ間内打合せ、資料整理・分析 9 3月21日火曜日 (後藤) 8:30 PCIマニラ事務所日3:00 女性職業訓練センター 220 要称所 230 を対し職業訓練センター 230 を対し職業訓練センター 230 を対し事務所日本曜日 13:30 RITM 240 を確日 16:00 PCIマニラ事務所 240 同内打合せ、資料整理・分析 240 同口内打合せ、資料整理・分析 240 同内打合せ、資料整理・分析 240 同内打合せ、資料整理・分析 240 同内打合せ、資料整理・分析 240 同内打合せ、資料整理・分析 240 同内打合せ、資料整理・分析 240 同口内打合せ、資料整理・分析 240 同口内打合せ、資料整理・分析 240 同口内打合せ、資料整理・分析 240 同口内打合せ、資料整理・分析 240 同口内打合せ、資料整理・分析 240 同口内打合せ、資料整理・分析 240 同日					
7 3月19日日曜日 PCI マニラ事務所 資料整理 8 3月20日月曜日 10:00 INF 13:00 PCI マニラ事務所 打合せ 団内打合せ、資料整理・分析 9 3月21日火曜日 マニラ(9:15) 成田(14:25) JL746 (後藤) 帰国移動 団内打合せ、資料整理・分析 10 3月22日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 建設事情調査 コ3:00 女性職業訓練センター 建設事情調査 団内打合せ、資料整理・分析 合同協議(WMERALCO, INF, RITM) 11 3月23日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 合同協議(WMERALCO, INF, RITM) 12 3月24日 8:30 RITM コ5:00 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 団内打合せ、資料整理・分析 団内打合せ、資料整理・分析 日曜日 コ5:00 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 月曜日 原曜日 コ5:00 マニラ日本大使館 打合せ 打合せ 打合せ 打合せ 打合せ 打合せ 打合せ コ7:00 JICA 事務所 打合せ 打合せ 資料整理・分析 資料整理・分析 コラセ カイ コ5:00 PCI マニラ事務所 資料整理・分析 調料整理・分析 コラセ カイ コ5:00 PCI マニラ事務所 資料整理・分析 調料整理・分析 コラセ カイ カース 中間報告 中間報告 中間報告 中間報告 中間報告 中間報告 中間報告 中間報告	6		8:30 PCI マニラ事務所	団内打合せ、資料整理・分析	
日曜日 1 月 20 日 10:00 INF 13:00 PCI マニラ事務所 打合せ 団内打合せ、資料整理・分析 9 3月 21 日 火曜日 マニラ(9:15) 成田(14:25) JL746 (後藤) 帰国移動 団内打合せ、資料整理・分析 10 3月 22 日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 理決事情調査 理決事情調査 理決事情調査 団内打合せ、資料整理・分析 合同協議 (w/MERALCO, INF, RITM) 団内打合せ、資料整理・分析 合同協議 (w/MERALCO, INF, RITM) 11 3月 23 日 8:30 PCI マニラ事務所 合同協議 (w/MERALCO, INF, RITM) 活動状況調査 団内打合せ、資料整理・分析 合同協議 (w/MERALCO, INF, RITM) 12 3月 24 日 金曜日 16:00 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 日曜日 16:00 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 団内打合せ、資料整理・分析 日曜日 月曜日 月曜日 月曜日 月曜日 15:00 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 月合せ 17:00 JICA 事務所 打合せ 17:00 JICA 事務所 打合せ 17:00 JICA 事務所 打合せ 資料整理・分析 17 3月 29 日 水曜日 15:00 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 打合せ 15:00 PCI マニラ事務所 資料整理・分析 増発性・分析 13:00 PCI マニラ事務所 質料整理・分析 サイン 15:00 PCI マニラー本大使館 フェラ(14:55) 成田(19:25) JL742	~		DCIフーニ車政氏	次 x) 专 I 用	
8 3月20日 月曜日 10:00 INF 13:00 PCI マニラ事務所 打合せ 団内打合せ、資料整理・分析 9 3月21日 火曜日 マニラ(9:15) 成田(14:25) JL746 (後藤) 8:30 PCI マニラ事務所 帰国移動 団内打合せ、資料整理・分析 10 3月22日 水曜日 8:30 PCI マニラ事務所 13:00 女性職業訓練センター 団内打合せ、資料整理・分析 建設事情調査 団内打合せ、資料整理・分析 合同協議(wMeralco, INF, RITM) 12 3月24日 金曜日 8:30 PCI マニラ事務所 16:00 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 合同協議(wMeralco, INF, RITM) 13 3月25日 土曜日 お30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 14 3月26日 日曜日 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 15 3月27日 月曜日 第3月27日 月曜日 15:00 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 16 3月28日 火曜日 成田(9:55) マニラ(13:40) JL741 (官団員) 15:00 マニラ日本大使館 17:00 JICA 事務所 打合せ 資料整理・分析 17 3月29日 水曜日 10:00 DOH 大合せ 15:00 PCI マニラ事務所 打合せ 資料整理・分析 18 3月30日 木曜日 19:30 RITM 13:00 PCI マニラ事務所 Minutes of Discussions 署名 資料整理・分析 19 3月31日 金曜日 9:30 JICA 事務所 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告 中間報告	7		PCI マーフ事務所	貝科登理	
9 3月21日 火曜日 マニラ(9:15) 成田(14:25) JL746 (後藤) 8:30 PCI マニラ事務所 帰国移動 団内打合せ、資料整理・分析 10 3月22日 水曜日 8:30 PCI マニラ事務所 財務的 団内打合せ、資料整理・分析 建設事情調査 11 3月23日 木曜日 8:30 PCI マニラ事務所 財務の 団内打合せ、資料整理・分析 会局協議(w/MERALCO, INF, RITM) 12 3月24日 金曜日 8:30 RITM 16:00 PCI マニラ事務所 財務の 活動状況調査 団内打合せ、資料整理・分析 13 3月25日 土曜日 8:30 PCI マニラ事務所 財務の 団内打合せ、資料整理・分析 14 3月26日 土曜日 アCI マニラ事務所 日曜日 国内打合せ、資料整理・分析 15 3月27日 月曜日 8:30 PCI マニラ事務所 日曜日 国内打合せ、資料整理・分析 16 3月28日 火曜日 リ15:00 マニラ日本大使館 17:00 JICA 事務所 大曜日 町内打合せ、資料整理・分析 17 3月29日 水曜日 が田の 15:00 PCI マニラ事務所 打合せ 資料整理・分析 18 3月30日 木曜日 第30 RITM 13:00 PCI マニラ事務所 Minutes of Discussions 署名 資料整理・分析 19 3月31日 金曜日 9:30 JICA 事務所 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告 中間報告 中間報告	8		10:00 INF	打合せ	
9 3月21日 火曜日 マニラ(9:15) 成田(14:25) JL746 (後藤) 帰国移動 10 3月22日 水曜日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 11 3月23日 水曜日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 建設事情調査 団内打合せ、資料整理・分析 合同協議(w/MERALCO, INF, RITM) 12 3月24日 金曜日 8:30 RITM 16:00 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 13 3月25日 土曜日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 14 3月26日 日曜日 PCI マニラ事務所 資料整理 15 3月27日 月曜日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 16 3月28日 火曜日 成田(9:55) 15:00 マニラ日本大使館 17:00 JICA 事務所 可内打合せ、資料整理・分析 17 3月29日 水曜日 10:00 DOH 水曜日 打合せ 15:00 PCI マニラ事務所 打合せ 資料整理・分析 18 3月30日 木曜日 13:00 PCI マニラ事務所 Minutes of Discussions 署名 資料整理・分析 19 3月31日 金曜日 9:30 JICA 事務所 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告 中間報告					
火曜日 (後藤) 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 10 3月22日 水曜日 13:00 女性職業訓練センター 団内打合せ、資料整理・分析 建設事情調査 11 3月23日 木曜日 13:30 RITM 団内打合せ、資料整理・分析 合同協議(w/MERALCO, INF, RITM) 12 3月24日 金曜日 16:00 PCI マニラ事務所 活動状況調査 団内打合せ、資料整理・分析 13 3月25日 土曜日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 14 3月26日 月曜日 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 15 3月27日 月曜日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 16 3月28日 火曜日 成田(9:55) マニラ(13:40) JL741 (官団員) 15:00 マニラ日本大使館 17:00 JICA 事務所 打合せ 打合せ 17:00 JICA 事務所 17 3月29日 水曜日 15:00 PCI マニラ事務所 打合せ 17:00 JICA 事務所 打合せ 資料整理・分析 18 3月30日 木曜日 13:00 PCI マニラ事務所 Minutes of Discussions 署名 資料整理・分析 19 3月31日 金曜日 9:30 JICA 事務所 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告 中間報告					
8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 10 3月22日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 2建設事情調査 団内打合せ、資料整理・分析 2 3月23日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 合同協議(w/MERALCO, INF, RITM) 12 3月24日 8:30 RITM	9			帰国移動	
10 3月22日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 建設事情調査 理設事情調査 団内打合せ、資料整理・分析 建設事情調査 団内打合せ、資料整理・分析 合同協議(W/MERALCO, INF, RITM) 13:30 RITM		火曜日		园山打合井 资料数理 八七	
水曜日 13:00 女性職業訓練センター 建設事情調査 11 3月23日 未曜日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析合同協議(w/MERALCO, INF, RITM) 12 3月24日 金曜日 16:00 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 13 3月25日 ま:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 14 3月26日 日曜日 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 15 3月27日 月曜日 第27日 月曜日 16 3月28日 火曜日 (官団員) 15:00 マニラ日本大使館 17:00 JICA 事務所 打合せ 17:00 JICA 事務所 打合せ 資料整理・分析 17 3月29日 か、水曜日 15:00 PCI マニラ事務所 質料整理・分析 18 3月30日 未曜日 13:00 PCI マニラ事務所 質料整理・分析 19 3月31日 金曜日 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告 中間報告 中間報告 中間報告			δ:3U PUI Y フ事務所 	凹凹が 日に、 具科発理・ガ析	
水曜日 13:00 女性職業訓練センター 建設事情調査 11 3月23日 未曜日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析合同協議(w/MERALCO, INF, RITM) 12 3月24日 金曜日 16:00 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 13 3月25日 ま:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 14 3月26日 日曜日 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 15 3月27日 月曜日 第27日 月曜日 16 3月28日 火曜日 (官団員) 15:00 マニラ日本大使館 17:00 JICA 事務所 打合せ 17:00 JICA 事務所 打合せ 資料整理・分析 17 3月29日 か、水曜日 15:00 PCI マニラ事務所 質料整理・分析 18 3月30日 未曜日 13:00 PCI マニラ事務所 質料整理・分析 19 3月31日 金曜日 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告 中間報告 中間報告 中間報告	10	3月22日	8:30 PCI マニラ事務所	団内打合せ、資料整理・分析	
木曜日 13:30 RITM 合同協議(w/MERALCO, INF, RITM) 12 3月24日					
12 3月24日 8:30 RITM 16:00 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 団内打合せ、資料整理・分析 団内打合せ、資料整理・分析 日曜日 日本大使館 日本大使館 日本田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田田	11				
金曜日 16:00 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 13 3月25日 土曜日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 14 3月26日 日曜日 PCI マニラ事務所 日曜日 資料整理 15 3月27日 月曜日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 16 3月28日 火曜日 成田(9:55) マニラ(13:40) JL741 (官団員) 15:00 マニラ日本大使館 17:00 JICA 事務所 打合せ 打合せ 17:00 PCI マニラ事務所 17 3月29日 水曜日 10:00 DOH 15:00 PCI マニラ事務所 打合せ 資料整理・分析 18 3月30日 木曜日 9:30 RITM 13:00 PCI マニラ事務所 Minutes of Discussions 署名 資料整理・分析 19 3月31日 金曜日 9:30 JICA 事務所 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告 中間報告		木曜日	13:30 RITM	合同協議 (w/MERALCO, INF, RITM)	
金曜日 16:00 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 13 3月25日 土曜日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 14 3月26日 日曜日 PCI マニラ事務所 日曜日 資料整理 15 3月27日 月曜日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 16 3月28日 火曜日 成田(9:55) マニラ(13:40) JL741 (官団員) 15:00 マニラ日本大使館 17:00 JICA 事務所 打合せ 打合せ 17:00 PCI マニラ事務所 17 3月29日 水曜日 10:00 DOH 15:00 PCI マニラ事務所 打合せ 資料整理・分析 18 3月30日 木曜日 9:30 RITM 13:00 PCI マニラ事務所 Minutes of Discussions 署名 資料整理・分析 19 3月31日 金曜日 9:30 JICA 事務所 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告 中間報告	19	3日94日	8-30 RITM	注動 状況調査	
13 3月25日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 土曜日 14 3月26日 PCI マニラ事務所 資料整理 資料整理 分析 日曜日 15 3月27日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 月曜日 16 3月28日 成田(9:55) マニラ(13:40) JL741 (官団員) 15:00 マニラ日本大使館 打合せ 資料整理・分析 18 3月30日 9:30 RITM Minutes of Discussions 署名 資料整理・分析 18 3月31日 年曜日 13:00 PCI マニラ事務所 中間報告	12				
土曜日 土曜日 大曜日 資料整理 15 3月27日 月曜日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 16 3月28日 大曜日 火曜日 (宮団員) 成田(9:55) マニラ(13:40) JL741 (宮団員) 打合せ	13				
日曜日 日曜日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 16 3月28日					
15 3月 27日 8:30 PCI マニラ事務所 団内打合せ、資料整理・分析 月曜日 16 3月 28日 成田(9:55) マニラ(13:40) JL741 (官団員) 15:00 マニラ日本大使館 17:00 JICA 事務所 打合せ 17:00 PCI マニラ事務所 打合せ 資料整理・分析 18 3月 30日 9:30 RITM 13:00 PCI マニラ事務所 Minutes of Discussions 署名 資料整理・分析 19 3月 31日 9:30 JICA 事務所 中間報告 中間報告 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742	14		PCI マニラ事務所	資料整理	
月曜日					
16 3月28日 成田(9:55) マニラ(13:40) JL741 (官団員) 15:00 マニラ日本大使館 打合せ 打合せ 打合せ 打合せ 打合せ 水曜日 15:00 PCI マニラ事務所 資料整理・分析 18 3月30日 水曜日 13:00 PCI マニラ事務所 Minutes of Discussions 署名 資料整理・分析 19 3月31日 9:30 JICA 事務所 中間報告 中間報告	15		8:30 PCI マニラ事務所 	団囚打合せ、資料整埋・分析	
火曜日 (官団員) 15:00 マニラ日本大使館 17:00 JICA 事務所 17 3月29日 水曜日 10:00 DOH 18 3月30日 水曜日 9:30 RITM Minutes of Discussions 署名 18 3月30日 木曜日 9:30 PCI マニラ事務所 所 19 3月31日 金曜日 9:30 JICA 事務所 中間報告 19 3月31日 金曜日 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告	16		成田(9·55) マニラ(13·40) II 741		
15:00 マニラ日本大使館 17:00 JICA 事務所 打合せ 打合せ 打合せ 打合せ 資料整理・分析 17 3月29日 水曜日 10:00 DOH 15:00 PCI マニラ事務所 打合せ 資料整理・分析 18 3月30日 木曜日 9:30 RITM 13:00 PCI マニラ事務所 Minutes of Discussions 署名 資料整理・分析 19 3月31日 金曜日 9:30 JICA 事務所 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告 中間報告	10				
17 3月29日 水曜日 10:00 DOH 15:00 PCI マニラ事務所 打合せ 資料整理・分析 18 3月30日 木曜日 9:30 RITM 13:00 PCI マニラ事務所 Minutes of Discussions 署名 資料整理・分析 19 3月31日 金曜日 9:30 JICA 事務所 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告 中間報告				打合せ	
水曜日 15:00 PCI マニラ事務所 資料整理・分析 18 3月30日 木曜日 9:30 RITM 13:00 PCI マニラ事務所 Minutes of Discussions 署名 資料整理・分析 19 3月31日 金曜日 9:30 JICA 事務所 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告 中間報告					
18 3月30日 木曜日 9:30 RITM 13:00 PCI マニラ事務所 Minutes of Discussions 署名 資料整理・分析 19 3月31日 金曜日 9:30 JICA 事務所 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告 中間報告	17				
木曜日 13:00 PCI マニラ事務所 資料整理・分析 19 3月31日 金曜日 9:30 JICA 事務所 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告 中間報告		水曜日	15:00 PCI マニラ事務所 	資料整理・分析	
木曜日 13:00 PCI マニラ事務所 資料整理・分析 19 3月31日 金曜日 9:30 JICA 事務所 11:00 マニラ日本大使館 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742 中間報告 中間報告	18	3 目 30 □	9-30 RITM	Minutes of Discussions 翠夕	
19 3月31日 9:30 JICA 事務所 中間報告 金曜日 11:00 マニラ日本大使館 中間報告 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742	10				
金曜日 11:00 マニラ日本大使館 中間報告 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742		ハで中日		X11E2 71/1	
金曜日 11:00 マニラ日本大使館 中間報告 マニラ(14:55) 成田(19:25) JL742	19	3月31日	9:30 JICA 事務所	中間報告	
			11:00 マニラ日本大使館		
(官団員)					
			(官団員)		

2-3. 調査日程表(成果概要説明調査)

No	月日	工程	業務の概要
20	4月1日 土曜日	マニラ(9:00) 成田(13:55) JL746 (鎌形)	帰国移動
	┴ 惟Ⅱ	8:30 PCI マニラ事務所	団内打合せ、資料整理・分析
21	4月2日 日曜日	PCI マニラ事務所	資料整理
22	4月3日 月曜日	8:30 PCI マニラ事務所	資料分析
23	4月4日	8:30 PCI マニラ事務所	資料分析
	火曜日	15:30 DOH	Minutes of discussions 署名
24	4月5日	9:00 JICA 事務所	帰国報告
	水曜日		
		13:00 家具工場	建築調達事情調査
25	4月6日	<u>マニラ(9:00) 成田(13:55) JL746</u>	
	木曜日	(川崎、宮武、加藤)	帰国移動

[1] 面談者リスト (1999年9月21日~10月10日)

1. 日本大使館

福田 光 : 一等書記官

2. 在フィリピン JICA 事務所

 黒柳 俊之
 : 次長

 吉田 友哉
 : 業務班

 有本 祐子
 : 業務班

3. JICA プロ技事務所

遠藤 昌一 : Chief Advisor, DOH-JICA Tuberculosis Control Project

小原 克美 : Project Coordinator, DOH-JICA Tuberculosis Control Project

Amy Fay Abiera : Secretary

Fannie Grace Borja : Technical Assistant

Maricel Trono : Technical Assistant

4. NEDA

Mr. Michael Angelo Provido : Sr. Economic Department SpecialistMs. Vanessa Agnes F. Dimaano : Economic Development Specialist

Zenaida F. Leonardo : CEDS (Chief Economic Department Specialist)

5. WHO

Dr. Richard Nesbit : Director, Programme Management, WHO
Dr. Dongil AHN : Medical Officer, Tuberculosis, WHO

<u>6. DOH</u>

Dr. Alberto G. Romualdez, JR. : Secretary of Health

Dr. Gigi Domingo : Head Executive Assistant

Dr. Milagros Fernandez : Undersecretary, office of Public Health Service

7. TBCS

Dr. Mariquita J. Mantala : Director

Dr. Jaime Yap Lagahid : Medical Officer

Dr. Nora Serapio-Cruz : Head, Plans & Program Division

Medical Specialist

Dr. Rosalind G. Vianzon : Medical Specialist

Ms. Paz Rostrata : Medical Technologist

8. RITM (Research Institute for Tropical Medicine)

Dr. Remigio M. Olveda : Director

Dr. Gemiliano D. Aligui : Assistant Director, MD, MPH, PhD
Dr. Socorro P. Lupisan : Head, Research and Training Division

3-1. 相手国関係者リスト(基本設計調査)

Dr. Noel G. Macalalad : Medical Specialist , TB Study Group

Dr. Rosario Z. Capeding : Head, Department of Microbiology

Ms. Rowena Capistrano : Social Scientist, Paramedical Research Division

Ms. Lydia T. Sombrero : Head, Bacteriology Section

Ms. Norma Dabu : Head, Accounting Department

Ms. Marjorie Damasco : Dormitory Manager
Ms. Ester Romano : Administration Officer

Ms. Eliza La Valle : Secretary

Mr. Jose Nolan M. Vicente : Biomedical EngineerMr. Arnel C. Alinabon : Maintenance Engineer,

P. P. Ramos Construction & Gem. Serv. Inc.

9. Health Infrastructure Service, DOH

Arch. Rebecca Peñafiel : Director

Eng. Maximo A. Adan Jr. : Civil Engineer

Eng. Ramon T. Alfonso : Electrical Engineer
Eng. Carlos Bariring : Mechanical Engineer
Eng. Grace Cañeja : Sanitary Engineer

Eng. Eric R. Gutierrez : Mechanical Engineer

Arch. Tomas P. Gahol : Architect
Arch. Ferdinand A. Laverinto : Architect
Arch. Ariel D. Magbanua : Architect
Arch. Annabelle C. Sotto : Architect

10. BRL

Dr. Marilyn Pajel-Calilung : Chief, Bacteriology Section

Medical Specialist

Ms. Ellen Castillo : Medical Technologist

11. FACS

Ms. Remedios Paulino : Director

Ms. Jocelyn Sosito : Project Evaluation Officer

12. Muntinlupa Fire Station FD ,NCK

Mr. Sfoi Desiderio S Vasquez: Fire Safety Inspector Chief, Investigation and Intelligent

Section

13. Cebu TB Reference Laboratory & Cebu Chest Center (RFO)

Dr. Elaine R. Teleron : Medical Specialist / Regional TB Coordinator

Ms. Joji Ann Fanlo : Medical Technologist /TB Reference Laboratory

Ms. Lucy Aguiman : Medical Technologist / TB Reference Laboratory

Ms. Agnes Herrera : Medical Technologist / TB Reference Laboratory

3-1. 相手国関係者リスト(基本設計調査)

Dr. Enrique Sancho : Medical Specialist / Cebu Chest Center

Ms. Nyree Dawn Cañete : Technical Assistant, DOH-JICA TB Control Project

14. Liloan RHU (Rural Health Unit), Cebu Province

Dr. Francisco E. Dela Cuesta, Jr. : Health Officer

Ms. Lucrecia M. Berioso : Nurse / DOH Representative

Ms. Annabelle V. Buot : Medical Technologist

Ms. Nenita A. Avenido : Nurse

15. Mandaue City Health Office, Cebu Province

Ms. Maria Edna L. Cortes : Medical TechnologistMs. Melle C. Pereg : Medical TechnologistMr. Rey C. Mendoza : Medical Technologist

16. Laguna Provincial Chest Center, Laguna Provincial Hospital

Dr. Alsaneo F. Lagos : Chief of Hospital

Dr. Niela D. Jorvina : Pediatrician, RHP-DOH Representative
Dr. Ramon B. Carlos : Medical Specialist-Internal Medicine

Mr. Rio Lorina M. Arocena : Medical Technologist
Ms. Evelyn Dorado-Mariano : Administrative Officer

17 . MERALCO (Sta. Losa District, Sta. Losa Laguna)

Mr. Joce A. Acejas : Project Engineer

[2] 面談者リスト (1999年12月1日~12月25日)

1. 日本大使館

福田 光 : 一等書記官

2. 在フィリピン JICA 事務所

 小野 英男
 : 所長

 黒柳 俊之
 : 次長

 吉田 友哉
 : 業務班

3. JICA プロ技事務所

遠藤 昌一 : Chief Advisor, DOH-JICA Tuberculosis Control Project

大角 晃弘 : Advisor, DOH-JICA Tuberculosis Control Project

小原 克美 : Project Coordinator, DOH-JICA Tuberculosis Control Project

Amy Fay Abiera : Secretary

Fannie Grace Borja : Technical Assistant

Maricel Trono : Technical Assistant

4. NEDA

Ms. Leni A. Magalit : Senior Economic Development Specialist

Ms. Vanessa Agnes F. Dimaano : Economic Development Specialist

5. DOH

Dr. Jesus E. Abella : Director, Communicable Disease Control Service,

Officer-in-charge-of Office for Public Health Service

6. TBCS

Dr. Jaime Yap Lagahid : Medical Officer

Dr. Nora Serapio-Cruz : Head, Plans & Program Division

Medical Specialist

Dr. Rosalind G. Vianzon : Medical Specialist

Ms. Paz Rostrata : Medical Technologist

7. RITM (Research Institute for Tropical Medicine)

Dr. Remigio M. Olveda : Director

Dr. Gemiliano D. Aligui : Assistant Director, MD, MPH, PhD
Dr. Socorro P. Lupisan : Head, Research and Training Division

Ms. Lydia T. Sombrero : Head, Bacteriology Section

Mr. Jose Nolan M. Vicente : Biomedical Engineer

8. Health Infrastructure Service, DOH

Arch. Rebecca Peñafiel : Director

Eng. Ramon T. Alfonso : Electrical Engineer

3-2. 相手国関係者リスト(概要説明調査)

Eng. Eric R. Gutierrez : Mechanical Engineer Eng. Abraham S. Castinaga : Sanitary Engineer

Arch. Annabelle C. Sotto : Architect

9. BRL

Dr. Marilyn Pajel-Calilung : Chief, Bacteriology Section

Medical Specialist

Ms. Ellen Castillo : Medical Technologist

10. Muntinlupa Fire Station FD ,NCK

Mr. Danilo R. Ortiz : Chief

Mr. Sfoi Desiderio S Vasquez: Fire Safety Inspector Chief, Investigation and Intelligent

Section

11. MERALCO (Sta. Losa District, Sta. Losa Laguna)

Mr. Manolo B. Eusebio : Superintendent

Mr. Jose A. Acejas : Senior Project Engineer

Mr. Ray Anthony V. Rodriguez : Engineer

12. LLDA (Laguna Lake Development Authority)

Eng. Jocelyn G. Sta. Ana : Supervising Environmental Mgt. Specialist

Mr. Rommel S. Molod : Environmental Protection Division

13. DENR (Department of Environment and Natural Resources)

Eng. Erlinda Gonzalez : Environmental Engineer Eng. Reynaldo P. Alcances : Environmental Engineer

14. UNICON PHINMA CONCRETE CORP.

Mr. Ernest V. Arcenas : Marketing Manager
Mr. Victor J. De Vera : AVP – Marketing

15. APCON (A Pabiloña Construction and Development Corp.)

Mr. Antonio Pabiloña : President

16. F. L. HONG ARCHITECTS & ASSOCIATES

Arch. Joan Therese Hong - Villamor : UAP

[3] 面談者リスト (2000年3月13日~4月6日)

1. 日本大使館

三宅 邦明 : 二等書記官

2. 在フィリピン JICA 事務所

 小野 英男
 : 所長

 黒柳 俊之
 : 次長

 吉田 友哉
 : 業務班

3. JICA プロ技事務所

遠藤 昌一 : Chief Advisor, DOH-JICA Tuberculosis Control Project

小原 克美 : Project Coordinator, DOH-JICA Tuberculosis Control Project

Amy Fay Abiera : Secretary

Fannie Grace Borja : Technical Assistant

Maricel Trono : Technical Assistant

4. NEDA

Arlene S. Ruiz : Chief, Health, Nutrition and Family Planning Division

Dennis V. Villarta : Economic Development Specialist

Nelson Guevara : Economic Development Specialist , Public Investment Staff

5. DOH

Dr. Milagros Fernandez : Undersecretary, office of Public Health Service

6. TBCS

Dr. Nora Serapio-Cruz : Head, Plans & Program Division

Medical Specialist

Dr. Rosalind G. Vianzon : Medical Specialist

Ms. Paz Rostrata : Medical Technologist

7. RITM (Research Institute for Tropical Medicine)

Dr. Remigio M. Olveda : Director

Dr. Gemiliano D. Aligui : Medical Director

Dr. Socorro P. Lupisan : Head, Research and Training Division
Dr. Noel G. Macalalad : Medical Specialist , TB study Group

Ms. Lydia T. Sombrero : Head, Bacteriology Section

Mr. Jose Nolan M. Vicente : Biomedical Engineer

8. Health Infrastructure Service, DOH

Arch. Rebecca Peñafiel : Director

Eng. Eric R. Gutierrez : Mechanical Engineer Eng. Abraham S. Castañaga : Sanitary Engineer

3-3. 相手国関係者リスト (概要説明調査)

Arch. Annabelle C. Sotto : Architect

9. MERALCO (Sta. Losa District, Sta. Losa Laguna)

Mr. Manolo B. Eusebio : Superintendent

Mr. Jose A. Acejas : Senior Project Engineer

MINUTES OF DISCUSSIONS ON THE BASIC DESIGN STUDY

ON THE PROJECT FOR THE ESTABLISHMENT OF THE NATIONAL TUBERCULOSIS REFERENCE LABORATORY IN THE REPUBLIC OF THE PHILIPPINES

In response to a request from the Government of the Republic of the Philippines (hereinafter referred to as "the Philippines"), the Government of Japan decided to conduct a Basic Design Study on the Project for the Establishment of the National Tuberculosis Reference Laboratory in the Philippines (hereinafter referred to as "the Project") and entrusted the study to the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA").

JICA sent to the Philippines the Basic Design Study Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Dr. Masashi Suchi, Chief, Project Development and Management Division, Department of International Cooperation, The Research Institute of Tuberculosis, Japan Anti-Tuberculosis Association, and is scheduled to stay in the country from September 21 to October 20, 1999.

The Team held discussions with the officials concerned of the Government of the Philippines and conducted a field survey at the study area.

In the course of discussions and field survey, both sides confirmed the main items described on the attached sheets. The Team will proceed to further works and prepare the Basic Design Study Report.

Manila, October 7, 1999

Dr. Masashi Suchi

Leader

Basic Design Study Team

Japan International Cooperation Agency

Dr. Remigio Olveda

Director

Research Institute for Tropical Medicine

Department of Health

Dr. Milagros L. Fernandez

Undersecretary for Office for Public Health Services

Department of Health

The Republic of the Philippines

ATTACHMENT

1. Objective of the Project

The objective of the Project is to strengthen the National Tuberculosis Control Program in the Philippines by establishing of a national tuberculosis reference laboratory through construction of its facilities and procurement of laboratory equipment.

2. Project site

The site of the Project is located in the Research Institute for Tropical Medicine, the Department of Health Compound, Alabang, Muntinlupa City, the Philippines.

- 3. Responsible and Implementing Agency of the Government of the Philippines
- 3-1 The Responsible Agency is the Department of Health.
- 3-2 The Implementing Agency is the Research Institute for Tropical Medicine, the Department of Health.

4. Items requested by the Government of the Philippines

After discussions with the Team, the following items were finally requested by the Government of the Philippines. JICA will assess the appropriateness of the request and will recommend to the Government of Japan for approval.

4-1 Construction of the Buildings and Facilities

Details of items are listed in ANNEX-1.

4-2 Procurement of the Equipment

Details of items are listed in ANNEX-2.

(Note: A=First Priority, B=Second Priority, C=Third Priority)

5. Japan's Grant Aid Scheme

- 5-1 The Government of the Philippines understands the Japan's Grant Aid Scheme explained by the Team, as described in ANNEX-3.
- 5-2 The Government of the Philippines will take necessary measures, as described in ANNEX-4, for smooth implementation of the Project, as a condition for the Japan's Grant Aid to be implemented.

6. Schedule of the Study

- 6-1 The consultant members of the Team will proceed to further studies in the Philippines until October 20, 1999.
- 6-2 JICA will prepare the draft report in English and dispatch a mission in order to explain its contents in December, 1999.
- 6-3 Based on the result of discussions of the draft report as mentioned in 6-2, JICA will proceed to further examination of the study results in Japan until March, 2000.
- 6-4 JICA will prepare the draft final report in English and dispatch a mission in order to explain its contents in March, 2000.

Q.I.

A-19

mora

7. Other relevant issues

- 7-1 The Team explained that the Study was consisted of two phases; Phase I and II. In Phase I, JICA will prepare the draft report which includes a basic concept of the Project and its basic design. In Phase II, JICA will prepare the draft final report which includes the engineering design on the basis of the study results of Phase I. The final report will be completed by JICA through integration of the study results of both Phase I and II.
- 7-2 The Government of the Philippines and the Team confirmed that functions of the National Tuberculosis Reference Laboratory will be (a) training and supervision, (b) quality assurance of sputum smear examination, and (c) operational research.
- 7-3 The Government of the Philippines and the Team agreed on the establishment of a committee, which will ensure the attainment of the objectives of the National Tuberculosis Reference Laboratory.
- 7-4 The Government of the Philippines shall allocate the budget and assign personnel necessary for operation and maintenance of facilities and equipment.
- 7-5 The Department of Health, the Government of the Philippines shall be responsible for the execution of the Project on the basis of all documents and designs agreed by both Governments.
- 7-6 The Government of the Philippines shall complete the implementation of the following undertakings by the commencement of the construction: (a) demolishing and clearance of the existing facilities and utilities except the new well within the proposed site for the construction shown in ANNEX-5, and (b) leveling of ground in the site for construction.
- 7-7 The Government of the Philippines requested the Team to include general furniture in the undertakings by the Government of Japan, and the Team agreed to explain it to the Government of Japan.
- 7-8 The Government of the Philippines will submit answers to the questionnaire which the Team handed by October 13, 1999.

ELS

A - 20

Requested Items for Facility

The contents of the request finally submitted by the Philippine Government regarding the facilities at the National Tuberculosis Reference Laboratory.

No.	Facilities
I	Routine Laboratory
2	Preparation Room (for Washing & Sterilization)
3	Preparation Room (for Media & Reagent)
4	Laboratory for Culture and Sensitivity Test
5	Staff Room (w/dressing space)
6	Meeting Room(s)
7	Data Analysis Room
8	Lecture Room (w/partition)
9	Multi-purpose Room
10	Training Laboratory
11	Preparation Room (for Teaching Materials)
12	Advisory Staff Room
13	Local Management Staff Office
14	Conference Room
15	Storage(s)

- Note 1. Both sides confirm that the facility mentioned above includes the related common spaces such as corridors, comfort rooms and machine room, and the necessary utilities such as electricity, water supply, sewage and telecommunication etc. The details of such common spaces and utilities will be discussed further between the Japanese and the Philippine governments.
 - 2. The size and capacity of the facility will be determined after further studies.



A-21

US

ANNEX-2

		Q'TY	ANNEX-2	
ROOMS	ITEMS	set(s)	PRIORITY	
Routine Lab	Lab tables and chairs	***	A	
Routine Lab	Refrigerator	1	A	
Routine Lab	Safety cabinet	1	A	
Routine Lab	Thermostatic water bath	1	A	
Routine Lab	Microscope	- 4	Ą	
Routine Lab	Fluorescent microscope	1	.4	
Routine Lab	Medical cabinet	1	A	
Routine Lab	Glassware etc	l	.A	
Prep Rm (W&S)	Lab tables and chairs	***	,A	
Prep Rm (W&S)	Ultrasonic pipette washer	1	. A	
Prep Rm (W&S)	Glassware dryer	Į į	A	
Prep Rm (W&S)	Autoclave	1	.А	
Prep Rm (W&S)	Hot air sterilizer	1	A	
Prep Rm (W&S)	Medical cabinet	l	А	
Prep Rm (W&S)	Glassware etc	1	.4	
Prep Rm (M&R)	Lab tables and chairs	***	Α.	
Prep Rm (M&R)	Refrigerator	. 1	A	
Prep Rm (M&R)	Coagulator	1	A	
Prep Rm (M&R)	Distilling apparatus	1	<i>.</i> -	
Prep Rm (W&S)	Balance (fine)	1	Д	
Prep Rm (M&R)	Balance (coarse)	1	Α,	
Prep Rm (W&S)	Magnetic stirrer		В	
Prep Rm (M&R)	Medical cabinet		A	
Prep Rm (M&R)	Glassware etc	1	Α.	
Culture Lab	Lab tables and chairs	***	A	
Culture Lab	Pharmaceutical refrigerator	1	А	
Culture Lab	Safery cabiner		A	
Culture Lab	Incubator	2	A	
Culture Lab	Centrifuge	1	A	
Culture Lab	Deep freezer	1	A	
Culture Lab	Microscope		<i>F.</i>	
Culture Lab	Autoclave	1	В	
Culture Lab	Safety pipetter		В	
Culture Lab	Medical cabiner	1	A	
Culture Lab	Glassware etc	1	A	

morna

A - 22

45

REQUESTED EQUIPMENT

Q'TY ROOMS ITEMS set(s) PRIORITY Staff Rm Computer complete system 1 Α Staff Rm Copier w/ sorter l А Printing machine Į Staff Rm Α Staff Rm Binder Į В Overhead projector Meeting Rm Screen Meeting Rm l White board В Meeting Rm 2 Data Analysis Rm Computer complete system А Slide projector Lecture Rm 1 A. ì Lecture Rm Sound system A. Overhead projector 1 Α Lecture Rm Lecture Rm Projector for computer В Lecture Rm TV/Video system 1 В *** Training Rm Lab tables and chairs Α Safety cabinet 2 Training Rm Α Safety cabinet 1 В Training Rm Training Rm Autoclave A. Training Rm Microscope 15 Α Training Rm Teaching microscope(5-head) İ А В Training Rm Teaching microscope ì В Training Rm Loopcinerator 16 Training Rm Camera 1 В Training Rm Medical cabinet 1 Training Rm Glassware etc] White board Prep Rm (Training) В Prep Rm (Training) Overhead projector Α Preo Rm (Training) Screen Α NA Vehicle В

^{***:} Quantities to be decided when detailed lab plan is completed



2/2 A - 23

Japan's Grant Aid Scheme

- 1. Grant Aid Procedures
- 1) Japan's Grant Aid Program is executed through the following procedures.

Application

(Request made by a recipient country)

Study

(Basic Design Study conducted by JICA)

Appraisal & Approval (Appraisal by the Government of Japan

and Approval by Cabinet)

Determination of

(The Notes exchanged between the Governments

Implementation

of Japan and the recipient country)

2) Firstly, the application or request for a Grant Aid project submitted by a recipient country is examined by the Government of Japan (the Ministry of Foreign Affairs) to determine whether or not it is eligible for Grant Aid. If the request is deemed appropriate, the Government of Japan assigns JICA (Japan International Cooperation Agency) to conduct a study on the request.

Secondly, JICA conducts the study (Basic Design Study), using (a) Japanese consulting firm(s).

Thirdly, the Government of Japan appraises the project to see whether or not it is suitable for Japan's Grant Aid Program, based on the Basic Design Study report prepared by JICA, and the results are then submitted to the Cabinet for approval.

Fourthly, the project, once approved by the Cabinet, becomes official with the Exchange of Notes signed by the Governments of Japan and the recipient country.

Finally, for the implementation of the project, JICA assists the recipient country in such matters as preparing tenders, contracts and so on.

- 2. Basic Design Study
- 1) Contents of the Study

The aim of the Basic Design Study (hereafter referred to as "the Study"), conducted by JICA on a requested project (hereafter referred to as "the Project") is to provide a basic document necessary for the appraisal of the Project by the Japanese Government. The contents of the Study are as follows:

- a) Confirmation of the background, objectives, and benefits of the requested Project and also institutional capacity of agencies concerned of the recipient country necessary for the Project's implementation.
- b) Evaluation of the appropriateness of the Project to be implemented under the Grant Aid Scheme from a technical, social and economic point of view.
- c) Confirmation of items agreed on by both parties concerning the basic concept of the Project.
- d) Preparation of a basic design of the Project
- e) Estimation of the costs of the Project

A - 24

The contents of the original request are not necessarily approved in their initial form as the contents of the Grant Aid Project. The Basic Design of the Project is confirmed considering the guidelines of Japan's Grant Aid Scheme.

The Government of Japan requests the Government of the recipient country to take whatever measures are necessary to ensure its self-reliance in the implementation of the Project. Such measures must be guaranteed even though they may fall outside of jurisdiction of the organization in the recipient country actually implementing the Project. Therefore, the implementation of the Project is confirmed by all relevant organizations in the recipient country through the Minutes of Discussions.

2) Selection of Consultants

For the smooth implementation of the Study, IICA uses (a) registered consultant firm(s). IICA selects (a) firm(s) based on proposals submitted by interested firms. The firm(s) selected carry (ies) out the Basic Design Study and write(s) a report, based upon terms of reference set by IICA. The consulting firm(s) used for the Study which is (are) recommended by IICA to the recipient country to also work on the Project's implementation after the Exchange of Notes, in order to maintain technical consistency.

3. Japan's Grant Aid Scheme

1) What is Grant Aid?

The Grant Aid Program provides a recipient country with non-reimbursable funds needed to procure the facilities, equipment and services (engineering services and transportation of the products, etc.) for economic and social development of the country under the principals in accordance with the relevant laws and regulations of Japan. Grant Aid is not supplied through the donation of materials as such.

2) Exchange of Notes (E/N)

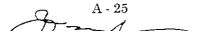
Japan's Grant Aid is extended in accordance with the Notes exchanged by the two Governments concerned, in which the objectives of the Project, period of execution, conditions and amount of the Grant Aid, etc., are confirmed.

- 3) 'The period of the Grant Aid" means the one fiscal year in which the Cabinet approves the Project for. Within the fiscal year, all procedure such as exchanging of the Notes, concluding contracts with (a) consultant firm(s) and (a) contractor(s) and final payment to them must be completed. However in case of delays in delivery, installation or construction due to unforeseen factors such as weather, the period of the Grant Aid can be further extended for a maximum of one fiscal year at most by mutual agreement between the two Governments.
- 4) Under the Grant Aid, in principle, Japanese products and services including transport or those of the recipient country are to be purchased.

When both Governments deem it necessary, the Grant Aid may be used for the purchase of the products or services of the third country.

However the prime contractors, namely, consulting contracting and procurement firms, are limited to "Japanese nationals". (The term "Japanese nationals" means persons of Japanese nationality or Japanese corporations controlled by persons of Japanese nationality.)

US



5) Necessity of "Verification"

The Government of recipient country or its designated authority will conclude contracts denominated in Japanese yen with Japanese nationals. Those contracts shall be verified by the Government of Japan. This "Verification" is deemed necessary to secure accountability to Japanese taxpayers.

6) Undertakings required of the Government of recipient country

In the implementation of the Grant Aid Project, the recipient country is required to undertake such necessary measures as the following:

- a) To secure land necessary for the sites of the Project and to clear, level and reclaim the land prior to commencement of the construction.
- b) To provide facilities of the distribution of electricity, water supply and drainage and other incidental facilities in and around the sites.
- c) To secure buildings prior to the procurement in case the installation of the equipment.
- d) To ensure all the expenses and prompt execution for unloading, customs clearance at the port of disembarkation and internal transportation of the products purchased under the Grant Aid.
- e) To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which will be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the Verified Contracts.
- f) To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and services under the Verified contracts, such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work.

7) "Proper Use"

The recipient country is required to maintain and use the facilities constructed and the equipment purchased under the Grant Aid properly and effectively and to assign the necessary staff for operation and maintenance of them as well as to bear all the expenses other than those covered by the Grant Aid.

8) "Re-export"

The products purchased under the Grant Aid shall not be re-exported from the recipient country.

9) Banking Arrangements (B/A)

- a) The Government of the recipient country or its designated authority should open an account in the name of the Government of the recipient country in a bank in Japan (hereinafter referred to as "the Bank"). The Government of Japan will execute the Grant Aid by making payments in Japanese yen to cover the obligations incurred by the Government of the recipient country or its designated authority under the Verified Contracts.
- b) The payments will be made when payment requests are presented by the Bank to the Government of Japan under an authorization to pay issued by the Government of the recipient country or its designated authority.



A-26

as S

Major Undertakings to be taken by Each Government

2 7	Items To secure land To clear, level and reclaim the site when needed To construct gates and fences in and around the site — To construct the parking lot To construct roads	Japanese Gvt.	Philippine Gvt.
2 7	To otean, level and reclaim the site when needed To construct gates and fences in and around the site — To construct the parking lot To construct roads	•	•
3 7	To construct gates and fences in and around the site To construct the parking lot To construct roads	•	•
4 7	To construct the parking lot To construct roads	•	•
	To construct roads	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	
			<u> </u>
5 1 1			
-	1) Within the site	•	
<u></u>	2) Outside the site		•
⊢ ~	To construct the building		
~ }-	i Design of the building	•	<u> </u>
12	2) Procurement of the contructor (Tendering)	·	•
	3) Construction of the building	•	\ \
7	To provide facilities for the distribution of electricity, water supply.		
Q	Iminage and other incidental facilities	<u></u>	
1) Electricity		·
2	a. The distributing line to the site		•
<u> </u>	o. The drop wining and internal wining within the site	•	i 1
[0	t. The main circuit breaker and transformer	•	
[2)Water Supply .		
Ţ.	1. The city-water distribution main to the site		0
[5	The supply system within the site (receiving and/or elevated tanks)	•	
3	g.Dcmnake	ļ	
	a. The city prainage main - for storm, sewer and others) to the site		•
,	o. The draining esystem (for toilet sewer, ordinary waste, storm, drainage and others) within the site	•	
5	4)Cas Supply)	
<u></u>	a. The gas supply main to the facility		•
⊢	The gas supply system within the facility	•	
15	5 (Telephone System	1	
	a. The telephone trunk line to the main distribution frame - panel (MDF) of the building		•
) t	n. The MDF and the extension after the frame - panel	•	
اخ	ວິງຄົນຕາແນກອ ລກປ Equipment		
<u> </u>	a. General Furniture		•
<u> </u>	Project equipment	•	

Miller

A-27

45

8	To bear the following commissions to a bank of Japan for the banking services based upon the B/A		
	1) Advising commission of A/P		•
	2) Payment commission		•
	To ensure prompt unloading and customs clearance at the port of disembarkation in recipient country		
9	Marine(Air) transportation of the products from Japan to the recipient country	•	
	2) Tax exemption and customs clearance of the products at the port of disembarkation		•
	3) Internal transportation from the port of disembarkation to the project site	(●)	(♠)
10	To accord Japanese nationals whose services may be required in connection with the supply of the products and the services under the verified comman such facilities as may be necessary for their entry into the recipient country and stay therein for the performance of their work		•
11	To exempt Japanese nationals from customs duties, internal taxes and other fiscal levies which may be imposed in the recipient country with respect to the supply of the products and services under the verified contract		•
12	To maintain and use properly and effectively the facilities constructed and equipment provided under the Grant Aid		•
13	To bear all the expenses, other than those to be borne by the Grant Aid, necessary for construction of the facilities as well as for the transportation and installation of the equipment		•

Male

A - 28

45

MINUTES OF DISCUSSIONS ON THE BASIC DESIGN STUDY ON THE PROJECT FOR THE ESTABLISHMENT OF THE NATIONAL TUBERCULOSIS REFERENCE LABORATORY IN THE REPUBLIC OF THE PHILIPPINES (EXPLANATION ON DRAFT REPORT)

In September 1999, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched a Basic Design Study Team on the Project for the Establishment of the National Tuberculosis Reference Laboratory (hereinafter referred to as "the Project") to the Republic of the Philippines (hereinafter referred to as "the Philippines"), and through discussion, field survey, and technical examination of the results in Japan, JICA prepared a draft report of the Study.

In order to explain and to consult the Philippine side on the components of the draft report, JICA sent to the Philippines the Draft Report Explanation Team (hereinafter referred to as "the Team"), which is headed by Dr. Masashi Suchi, Chief, Project Development and Management Division, Department of International Cooperation, The Research Institute of Tuberculosis, Japan Anti-Tuberculosis Association, from December 1 to December 25, 1999.

As a result of discussions, both parties confirmed the main items described on the attached sheets.

Manila, December 17,1999

Dr. Masashi Suchi

Leader

Draft Report Explanation Team

Japan international Cooperation Agency

Dr. Gemiliano Aligui

Officer in Charge

Research Institute for Tropical Medicine

Department of Health

Dr. Milagros L. Fernandez

Undersecretary for Office for Public Health Services

Department of Health

The Republic of the Philippines

ATTACHMENT

1. Components of the Draft Report

The Government of the Philippines agreed and accepted in principle the components of the draft report explained by the Team. The finally agreed lists of facilities and equipment are attached to ANNEX-1 and ANNEX-2.

2. Japan's Grant Aid Scheme

The Philippine side understands the Japan's Grant Aid Scheme and the necessary measures to be taken by the Government of the Philippines as explained by the Team and described in ANNEX-3 and ANNEX-4 of the Minutes of Discussions signed by both parties on October 7,1999.

3. Schedule of the Study

- 3-1 The consultants will proceed to further examination of the study in Japan until March, 2000.
- 3-2 JICA will prepare the draft final report in English and dispatch a mission in order to explain its contents around March, 2000.
- 3-3 Based on the results of discussions of the draft final report, JICA will complete the final report and send it to the Government of the Philippines by June 2000.

3

M. S. E.

A - 30

Required Rooms for Facility

No.	Facilities
1	Routine Laboratory
2	Preparation Room (for Washing & Sterilization)
3	Preparation Room (for Media & Reagent)
4	Laboratory for Culture and Sensitivity Test
5	Staff Room
6	Meeting Room
7	Data Analysis Room
8	Lecture Room (w/partition)
9	Multi-purpose Room
10	Training Laboratory
11	Preparation Room (for Teaching Materials)
12	Advisory Staff Room
13	Local Management Staff Office
14	Conference Room
15	Storage(s)

- Note 1. Both sides confirm that the facility mentioned above includes the related common spaces such as corridors, comfort rooms and machine room, and the necessary utilities such as electricity, water supply, sewage and telecommunication etc.
 - 2. The size and capacity of the facility will be determined after further studies.

J 4. 8

A - 31

PLANNED EQUIPMENT

ANNEX-2 QTY

ROOMS Culture Lab	CL-1 CL-2 CL-3 CL-4 CL-5 CL-6 CL-7 CL-8 CL-9 CL-10 CL-11 TR-5-1	Autoclave Centrifuge Deep freezer Glassware etc Incubator Lab tables and chairs IMedical cabiner Microscope Pharmaceutical refrigerator Safety cabinet Safety pipetter	set(s) 1 1 1 2 1 1 1 1 1 1 1 1 1
Culture Lab	CL-2 CL-3 CL-4 CL-5 CL-6 CL-7 CL-8 CL-9 CL-10	Centrifuge Deep freezer Glassware etc Incubator Lab tables and chairs Medical cabiner Microscope Pharmaceutical refrigerator Safety cabinet	1 1 2 1 1 1
Culture Lab	CL-3 CL-4 CL-5 CL-6 CL-7 CL-8 CL-9 CL-10	Deep freezer Glassware etc Incubator Lab tables and chairs Medical cabiner Microscope Pharmaceutical refrigerator Safety cabinet	1 1 2 L L L L L L L L L L L L L L L L L
Culture Lab	CL-4 CL-5 CL-6 CL-7 CL-8 CL-9 CL-10	Glassware etc Incubator Lab tables and chairs IMedical cabiner Microscope Pharmaceutical refrigerator Safety cabinet	1 2 L L L L L L L L L L L L L L L L L L
Culture Lab	CL-5 CL-6 CL-7 CL-8 CL-9 CL-10	Incubator Lab tables and chairs Medical cabiner Microscope Pharmaceutical refrigerator Safety cabinet	2 ! ! !
Culture Lab Culture Lab Culture Lab Culture Lab Culture Lab Culture Lab	CL-6 CL-7 CL-8 CL-9 CL-10	Lab tables and chairs Medical cabiner Microscope Pharmaceutical refrigerator Safety cabinet	1 1 1
Culture Lab Culture Lab Culture Lab Culture Lab Culture Lab Culture Lab	CL-7 CL-8 CL-9 CL-10	Microscope Pharmaceutical refrigerator Safety cabinet	1 1
Culture Lab Culture Lab Culture Lab Culture Lab	CL-8 CL-9 CL-10 CL-11	Microscope Pharmaceutical refrigerator Safety cabinet	1
Culture Lab Culture Lab Culture Lab	CL-9 CL-10 CL-11	Pharmaceutical refrigerator Safety cabinet	i
Culture Lab Culture Lab	CL-10	Safety cabinet	
Culture Lab	CL-11	 	Ī
		Safety ninetter	(*
Culture Lab	TP 5 1	thereis hiberral	I
	11/-7-1	Loopcinerator	2
Data Analysis Rm	DA-1	Computer complete system	2
Lecture Rm	LR-1	Overhead projector	
Lecture Rm	LR-2	Projector for computer	1
Lecture Rm	LR-3	Slide projector	1
Lecture Rm	LR-4	Sound system	1
Lecture Rm	LR-5	TV/Video system	1
 Conference/Meeting Rms	MT-I	Overhead projector	
Conference/Meeting Rms		Screen	ī
Meeting Rm	MT-3	White board	1
NA	VC-1	Vehicle	1
Prep Rm (M&R)	MR-I	Balance	1
Prep Rm (M&R)	MR-2	Balance	1
Prep Rm (M&R)	MR-3	Inspissator (Coagulator)	1
Prep Rm (M&R)	MR-4	Distilling apparatus	. 1
Prep Rm (M&R)	MR-5	Glassware etc	1
Prep Rm (M&R)	MR-6	Lab tables and chairs	I
Prep Rm (M&R)	MR-7	Magnetic stirrer	1
Prep Rin (M&R)	MR-8	Medical cabinet	1
Prep Rm (M&R)	MR-9	Refrigerator	1
Prep Rm (Training)	PR-3	White board	1

3

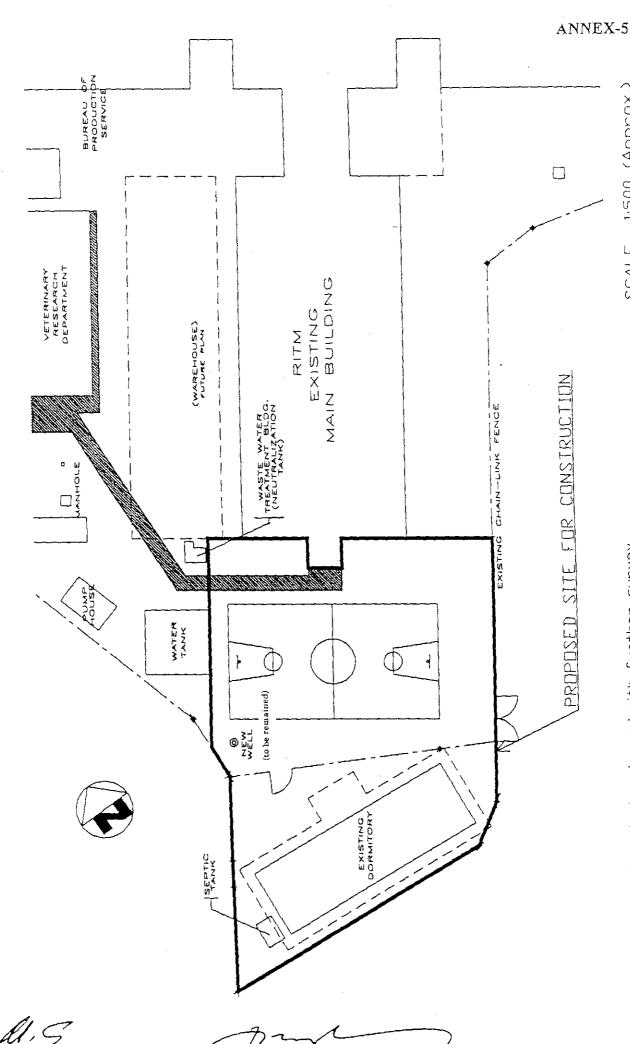
4.5.

1/2

ROOMS	ITEM NO.	ITEMS	QTY set(s)
Prep Rm (W&S)	WS-1	Autoclave	1
Prep Rm (W&S)	WS-2	Glassware dryer	1
Prep Rm (W&S)	WS-7	Glassware etc	1
Prep Rm (W&S)	WS-3	Hor air sterilizer	1
Prep Rm (W&S)	WS-4	Lab tables and chairs	1
Prep Rm (W&S)	WS-5	Medical cabinet	1
Prep Rm (W&S)	WS-6	Ultrasonic pipette washer	1
Routine Lab	RL-1	Fluorescent microscope	I
Routine Lab	RL-2	Glassware etc	1
Routine Lab	RL-3	Lab tables and chairs	1
Routine Lab	RL-4	Medical cabinet	1
Routine Lab	RL-5	Microscope	4
Routine Lab	RL-6	Refrigerator	1
Routine Lab	RL-7	Safety cabinet	1
Routine Lab	RL-8	Thermostatic water bath	1
Routine Lab	TR-5-2	Loopcinerator	2
Staff Rm	SR-1	Binder	1
Staff Rm	SR-2	Computer complete system	1
Staff Rm	SR-3	Copier w/ sorter	1
Staff Rm	SR-4	Printing machine	1
Training Rm	TR-1	Autoclave	I
Training Rm	TR-2	Camera	1
Training Rm	TR-3	Glassware etc	1
Training Rm	TR-4	Lab tables and chairs	1 ~
Training Rm	TR-5-3	Loopcinerator	6
Training Rm	TR-6	Medical cabinet	1
Training Rm	TR-7	Microscope	15
Training Rm	TR-8	Safety cabinet	2
Training Rm	TR-9	Safety cabinet	1
Training Rm	TR-10	Teaching microscope	. 1
Training Rm	TR-11	Teaching microscope	1

17, Dec. 1999

 \mathcal{S} \mathcal{A} . \mathcal{S} \mathcal{S}



Exact Dimensions to be cleared with further survey Note:

SCALE 1:500 (Approx.)

A1.5

A - 34

MINUTES OF DISCUSSIONS ON BASIC DESIGN STUDY

ON THE PROJECT FOR THE ESTABLISHMENT OF THE NATIONAL TUBERCULOSIS REFERENCE LABORATORY IN THE REPUBLIC OF THE PHILIPPINES (EXPLANATION ON DRAFT FINAL REPORT)

In December, 1999, the Japan International Cooperation Agency (hereinafter referred to as "JICA") dispatched a Draft Report Explanation Team on the Project for the Establishment of the National Tuberculosis Reference Laboratory (hereinafter referred to as "the Project") to the Republic of the Philippines (hereinafter referred to as "the Philippines"), and through discussion, field survey, and technical examination of the study results in Japan, JICA prepared a draft final report of the study.

In order to explain and to consult the Philippine side on the components of the draft final report, JICA sent to the Philippines the Draft Final Report Explanation Team (hereinafter referred to as " the Team "), which is headed by Dr. Masashi Suchi, Chief, Project Development and Management Division, Department of International Cooperation, The Research Institute of Tuberculosis, Japan Anti-Tuberculosis Association from March 13 to April 6, 2000.

As a result of discussions, both parties confirmed the main items described on the attached sheets.

Manila, March 30, 2000

Dr. Masashi Suchi

Leader

Draft Final Report Explanation Team

Japan International Cooperation Agency

Dr. Gemiliano Aligui

Officer in Charge

Research Institute for Tropical Medicine

Department of Health

Dr.Milagros L.Fernandez

Undersecretary for Office for Public Health Services

Department of Health

ATTACHMENT

1. Components of the Draft Final Report

The Government of the Philippines agreed and accepted the components of the draft final report explained by the Team.

2. Japan's Grant Aid scheme

The Philippine side understands the Japan's Grant Aid Scheme and the necessary measures to be taken by the Government of the Philippines as explained by the Team and described in Annex-3 and Annex-4 of the Minutes of Discussions signed by both parties on October 7, 1999.

3. Schedule of the Study

JICA will complete the final report in accordance with the confirmed items and send it to the Government of the Philippines by June, 2000.

4. Other relevant issues

- 4-1. The Department of Health, the Government of the Philippines shall be responsible for the execution of the Project on the bases of all document and designs agreed by both Governments.
- 4-2. The solid waste from NTRL shall be treated properly by the Philippine side.
- 4-3. The border between the BPS site and NTRL site shall be confirmed by both sides before the beginning of construction work of BPS, when border survey is conducted.

4. S. Son g

The Project for the Establishment for the National Tuberculosis Reference Laboratory

Extent of Works

Philippines Side (Rough Estimation. Philippine P)	(1) (1) <u>S</u> a) 286, a) 286, basketball court	b) 1,600,648.15	External Works and Approach Roads (2) External Works (Landscaping, planting, fence, etc within the Site)	(3) Utilities and Facilities	a)	b) 126,545.45	Storm Drainage c) 63,272.73 Relocating the existing nining and providing	d) 253,090.91	1y e) 63,272.73	Providing telephone line Public address system Connecting between the existing system and	g) 75,927.27	Connecting between the existing system and new system Fire alarm system Connecting between the existing system and	(4) General Furniture	294,218.18
Portions by the Philippines Side	1) Site Preparation a) Ground preparation works: (Demolish the staff house, I	and fence, grading) b) Access Road	(2) External Works and Approach Roads (Landscaping, planting, fence, etc v Site)	(3) Utilities and Facilities	a) Water Supply Providing well water supply	b) Waste Drainage Draviding mosts drains	C) Storm Drainage Relocating the existing piping	storm drainage piping d) Electrical Work			new system g) Local Area Network		new system (4 <u>) General Furniture</u>	
Portions by the Japanese Side	Building Works Structural works, finishing works Electrical Works	ilities, lighting, power	Utilities and Facilities Water Supply Providing water treatment system and related internal piping work	piping works le	ranzanon piant rve water tank and elevated water		I supply and cabling work from age receiving panel to service	entrance Power Generator Telecommunication system	ew PABX, telephones and	Public address system Providing new amplifier and relevant	l Area Network ding new system	System site	d parking lots within the	Equipment Equipment for research and training
	(1)		(g) (g)	(c)	(p	• e	-		<u> </u>	<u>.</u>	<u></u>	<u> </u>	<u> </u>	(5)

Budget (Rough Estimation, Philippine P)	 (5) Others a) DOH b) by DOH c) by DOH (5) 2,482,800/Year (6) by DOH (7) by DOH (8) by DOH 	
Portions by the Philippines Side	Others Governmental works including the application for Governmental approvals and permissions Smooth customs clearance, tax exemptions and prompt internal transportation for the imported construction materials and equipment Commissions to the Japanese foreign exchange bank for its banking services based upon the Banking Arrangement namely the advising commission of the "Authorization to Pay" and payment commission Management, operation and maintenance cost for the new building and facilities Tax exemptions and necessary preferential treatment for the construction staff from Japan or a third country Smooth entry, re-entry and departure to/from the Philippines for the Japanese technical staff All expenses, other than those to be borne by the Japan's Grant Aid within the scope of the	
Portions by the Japanese Side	(6) Electric Room, Electric Generator (5) Room, Pump Room b) c) (6) (6) (7) (7)	

Total Required Budged 5,775,424.15 P

(Include management, operation and maintenance cost for the new building and facilities in the First Year)

The Project for the Establishment for the National Tuberculosis Reference Laboratory Scope of Work (Utilities)

1999.10.15

Items of Philippine side scope regarding utilities

1) Water supply : Providing well water piping work

2) Waste drainage : Providing waste drainage piping work

3) Storm drainage : Providing storm drainage piping work

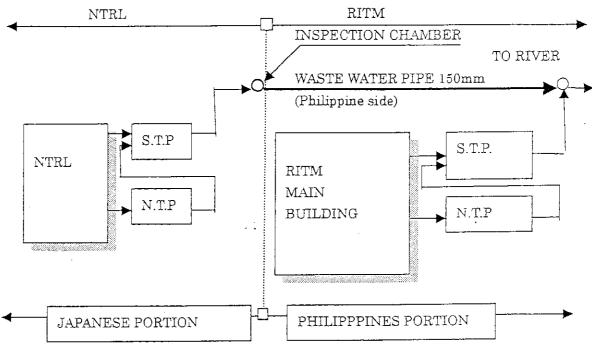
4) Electrical power supply5) Telecommunication workProviding power supplyProviding telephone lines

6) Public address system :Connecting between the existing system and new one

7) Local area network :Connecting between the existing system and new one 8) Fire alarm system :Connecting between the existing system and new one

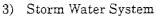
1) Water Supply System RITM NTRL Well water supply (Phlippine side) PUMP WELL PUMP ROOM WATER ROOM TANK NTRL RITM **MAIN** DEEP WELL BUILDING PHILIPPPINES PORTION JAPANESE PORTION

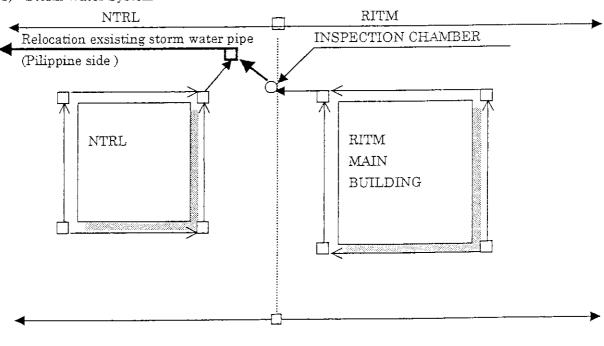
2) Waste Water System



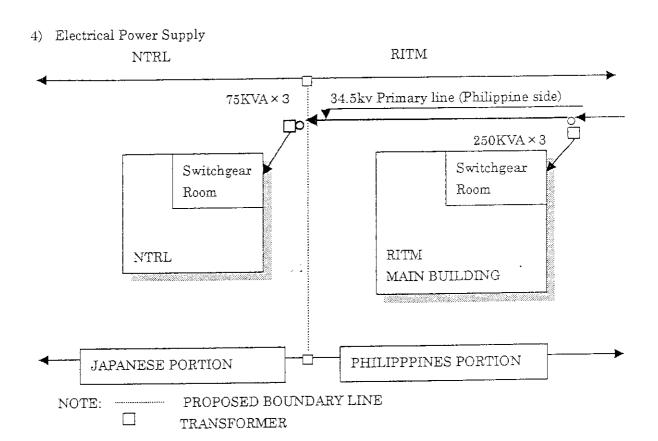
NOTE: S.T.P. SWEAGE WATER TREATMENT PLANT

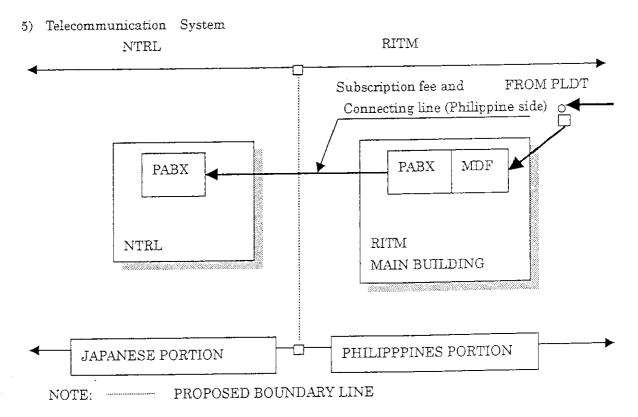
N.T.P. NEUTRILIZATION PLANT



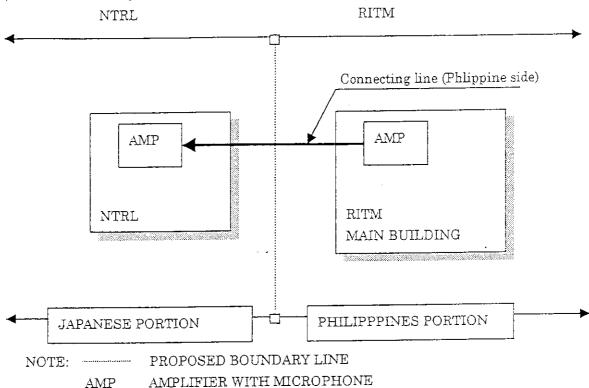


NOTE: PROPOSED BOUNDARY LINE INSPECTION CHAMBER

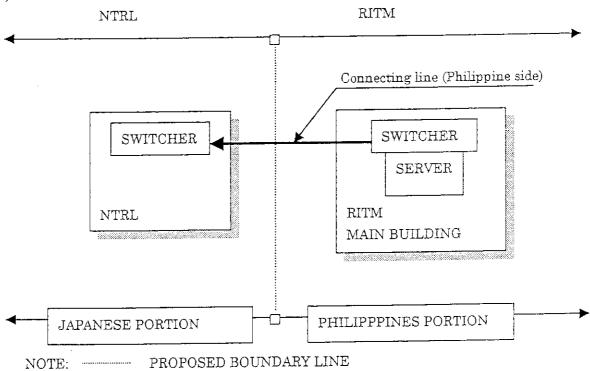


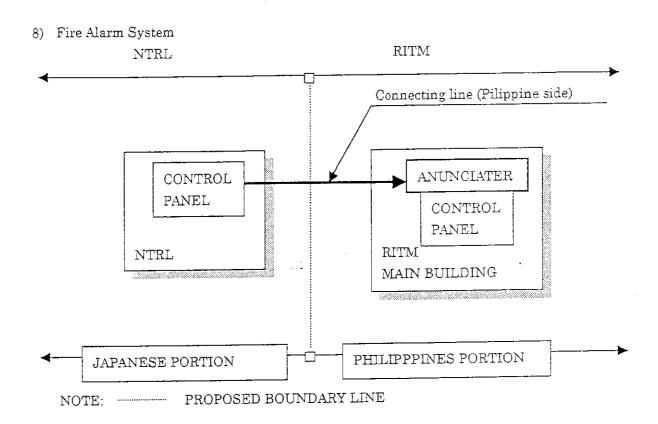


6) Public Address System

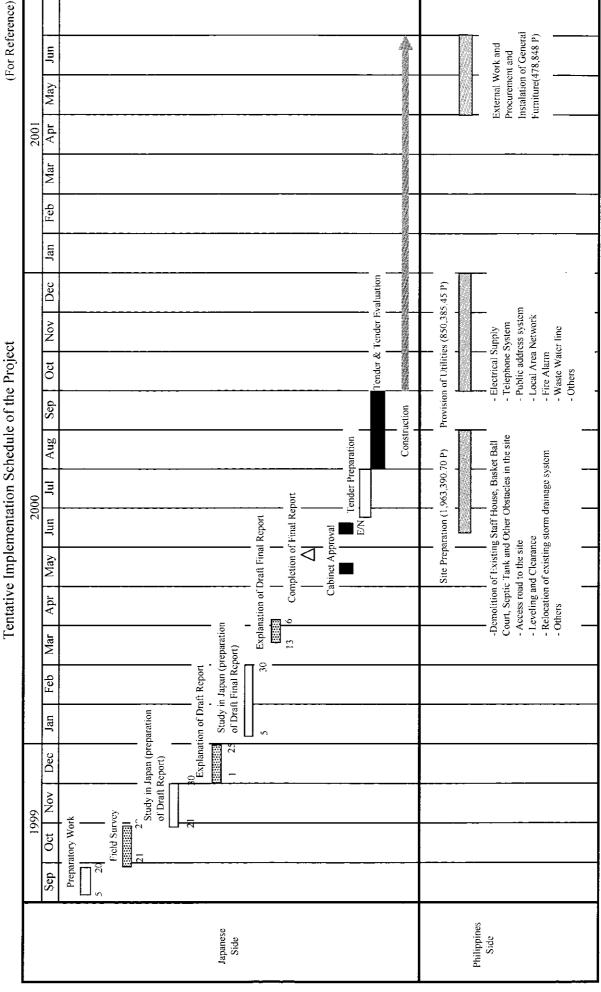


7) Local Area Network





The Establishment of the National Tuberculosis Reference Laboratory in the Republic of the Philippines Basic Design Study on the Project for



BUDGET (in thousand)

National Budget and DOH Budget

	1996	1997	1998	1999
National Budget	394,855,182	433,817,543	546,743,816	585,097,506
Dept. of Health	9,301,912	11,020,083	13,059,476	11,265,838
Personal Services MOOE Capital Outlay	3,388,911 4,132,333 1,780,668	3,984,994 4,596,582 2,438,507	4,999,812 5,518,008 2,541,656	5,070,291 5,546,777 922,991
-		,		

8. RITM 予算資料

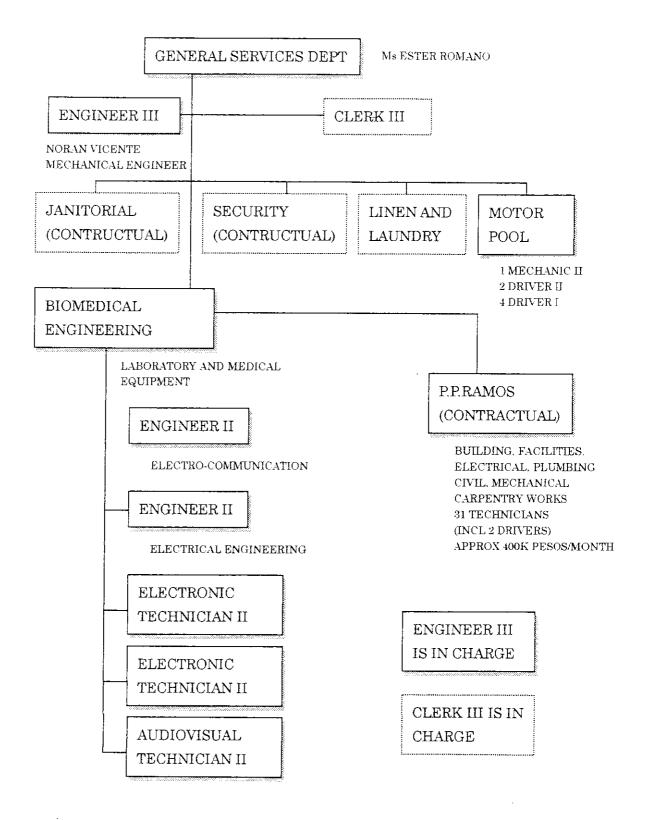
Republic of the Philippines Department of Health RESEARCH INSTITUTE FOR TROPICAL MEDICINE Department of Health Alabang, Muntinlupa City

Statement of Appropriation From 1995 to 2000

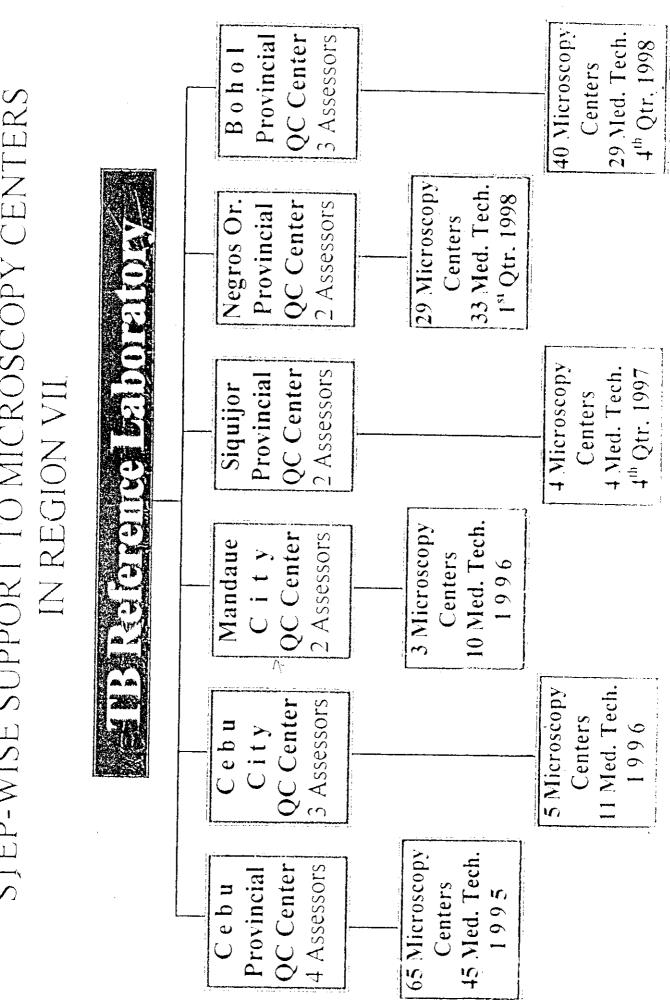
PERSONAL	APPROPRIATION		!	ľ	J.	1
		APPROPRIATION	APPROPRIATION	APPROPRIATION	APPROPRIATION	APPROPRIATION
SERVICES:	1995	1996	1997	1998	1999	2000
<u> </u>			<u> </u>		<u> </u>	·
Salaries	16,413,000.00	19,615,000.00	23,800,000.00	33,353,000.00	33,530,000.00	33,726,000.00
Step Increment	164,000.00	196,000.00	238,000.00	334,000.00		
Salary Adjustment	5,202,000.00	5,902,408.00	5,427,924.00			
ACA	1,626,000.00	1,626,000.00	1,526,000.00	1,626,000.00	1,638,000.00	1,638,000.00
PERA	1,608,000.00	1,608,000.00	1,608,000.00	1,638,000.00	1,638,000.00	1,638,000.00
RATA	383,000.00	182,000.00	228,000.00	228,000.00	282,000.00	354,000.00
Subsistence	1,160,000.00	1,160,000.00	2,948,000.00	2,948,000.00	2,949,000.00	2,949,000.00
Laundry	159,000.00	159,000.00	410,000.00	410,000.00	410,000.00	410,000.00
Honoraria		200,000.00	200,000.00	200,000.00	200,000.00	200,000.00
Bonus	1,641,000.00	1,908,000.00	2,256,000.00	3,053,000.00	4,160,000.00	4,176,000.00
Per Diems	50,000.00	50,000.00	50,000.00	50,000.00	50,000.00	50,000.00
Clothing	355,000.00	410,000.00	546,000.00	819,000.00	819,000.00	1,092,000.00
Hazard Pay	219,000.00	219,000.00	219,000.00	219,000.00	219,000.00	219,000.00
Productivity		504,000.00	532,000.00	532,000.00	546,000.00	546,000.00
Terminal Leave					56,000.00	
Pag-ibig Premiums		328,000.00	328,000.00	328,000.00	328,000.00	328,000.00
Medicare		123,000.00	123,000.00	123,000.00	123,000.00	123,000.00
LRIP			3,016,573.00	3,169,000.00	4,024,000.00	4,048,000.00
ECIP _		98,000.00	98,000.00	99,000.00	99,000.00	99,000.00
Total P.S. *	28,980,000.00	34,288,408.00	43,654,497.00	49,129,000.00	51,071,000.00	51,596,000.00
Traveling Expenses	50,000.00	50,000.00	90,000.00	95,000.00	95,000.00	151,000.00
Communication	100,000.00	100,000.00	115,000.00	121,000.00	121,000.00	314,000.00
Maint. of GF	3,024,000.00	3,024,000.00	3,510,000.00	3,703,000.00	3,703,000.00	4,836,000.00
Maint. of M. V.	200,000.00	200,000.00	200,000.00	211,000.00	211,000.00	200,000.00
Supplies & Material	7,537,000.00	6,605,300.00	7,761,000.00	8,188,000.00	10,188,000.00	12,988,000.00
Power	3,180,000.00	3,180,000.00	4,320,000.00	4,558,000.00	6,558,000.00	6,960,000.00
Retirement Gratuity					586,000.00	-
Seminar & Training			100,000.00	106,000.00	106,000.00	204,000.00
Extraordinary Exp.	20,000.00		58,000.00	61,000.00		
Gasoline, Oil			00.000,28	90,000.00	151,000.00	85,000.00
Fid. Bond & Ins. Prem.			20,000.00	21,000.00	21,000.00	200,000.00
Other Services	3,200,000.00	3,200,000.00	2,922,000.00	8,727,000.00	10,727,000.00	12,077,000.00
Total MOOE	17,311,000.00	16,359,300.00	19,181,000.00	25,881,000.00	32,467,000.00	38,015,000.00
Capital Outlay	2,248,000.00	26,045,000.00	13,500,000.00	16,750,000.00	13,000,000.00	
GRAND TOTAL _	48,539,000.00	76,692,708.00	76,335,497.00	91,760,000.00	96,538,000.00	89,611,000.00

9. RITM 維持管理組織図

ORGANIZATION FOR MAINTENANCE AND REPAIR



STEP-WISE SUPPORT TO MICROSCOPY CENTERS



NTP CASEFINDING ACCOMPLISHMENT IN D.O.T.S. AREAS REGION VII, PHILIPPINES 1997 vs. 1998

	D.O.T.S.	TB SUSPECT/100,	CT/100,000	SMEAR (SMEAR (+)/100,000	POSITIVITY RATE (%)	RATE (%)
	AREA	1997	1998	1997	1998	1997	1998
(:) 					
۳	Cebu City	507.72	396.47	103.97	105.71	20,48	26.66
Da	Danao City	363.45	309.97	67.84	61.99	18.70	20.00
La	Lapulapu City	672.19	433.50	96.03	85.13	14.29	19.64
Me	Mandaue City	660.94	638.15	89.79	116.52	13.58	18.26
	Toledo City	539.22	513,00	105.71	94.24	19.20	18.37
A - 4	Cities	549,45	445.31	98.41	100.45	17.91	22.56
19	RHUs	582.98	453,49	83.36	84.74	14.30	18.69
	CEBU	568,87	450.05	89.69	91.34	15.77	20.30
(0)	SIQUIJOR	۵	618,42	R	204.92	ı	33.14
Ba	Bais City	C.	421,90	ı	89.58	ē	21.23
S S	Canlaon City	ŋ	917,14	ı	106.19	t	11.58
	Dumaguete Ci	n	354,57	E	39.84	0	11.24
	Cities	11	487.09	I	69.18	O	14.20
	RHUs	И	446,95	•	86.65	D	19.39
Z —	NEGROS OR.	n	454,74		83.26	C	22.16
2							

Diagnosis Flow Chart for Pulmonary Tuberculosis Suspect

